

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
2025年度 第5回 教育連携委員会
議事次第

日 時：2026年2月9日（月）メール審議

回答期限：2026年2月13日（金）正午

委員校：神戸大学（委員長校）、大手前大学（副委員長校）

大手前短期大学、関西国際大学、関西福祉大学、関西学院大学、関西学院短期大学、
甲南大学、神戸医療未来大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、
神戸芸術工科大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸松蔭大学、神戸親和大学、
神戸常盤大学、園田学園大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、
流通科学大学（計22校）

I. 報告事項

1. 2026年度・2027年度の事業委員会の正副委員長校について（資料1）
標記に関し、理事会の審議・承認を経て、資料1のとおり決定したことをご報告。
2. 事業委員会の運営に関する申し合わせについて（資料2）
標記に関し、理事会の審議・承認を経て、資料2のとおり、委員長校及び副委員長校の任期及び
選考方法に関する経過措置を本文から削除し、附則として規定したことをご報告。

I. 審議事項

1. 2026年度教育連携委員会事業計画・予算（案）について（資料3）
 - ①単位互換事業
 - ②多様な学修機会の提供事業

標記に関し、森理事長より、資料3-1のとおり各事業委員会に対し依頼があった。

これを受け、資料3-2「2026年度 教育連携委員会 事業計画・予算（案）」について審議。

2025年度からの変更点は次のとおり。

- ・取組①「単位互換事業」において、ポスター制作に係る謝金を宣伝広告費に含める。
- ・取組②多様な学修機会の提供における活動指標は、資料3-3のとおり「参加者数1,000名以上/年」とする。

2. 2027年度単位互換事業 履修申込書及び履修学生一覧表について（資料4）

標記に関し、資料4-1、資料4-2の内容に基づき実施することについて審議。

主なポイントは次のとおり。

- ・2027年度単位互換事業における業務フロー変更に伴い、履修申込書および履修学生一覧表にチェックリストの追加を含む、記載項目の整理を行った。当該様式に基づき実施することについて審議。
- ・2027年度 単位互換事業マニュアル（教職員用）については、前回の2025年度第4回教育連携委員会において審議・了承された業務フローを反映し、正式版として作成したものであり、本委員会においては参考資料として共有する。

3. 2026年度単位互換事業の開放科目について（資料5）

標記に関し、資料5に基づき、2026年度単位互換事業1次募集を実施することについて審議。

4. 2027 年度 単位互換事業 広報ポスターについて

(資料 6)

標記に関し、2027 年度の単位互換事業広報ポスターについては、2026 年度に実施したコンペ制を採用せず、制作プロセスの効率化および広報物としての品質確保を優先し、事務局制作または専門業者への委託とすることについて審議。

主な課題は次のとおり。

- ・コンペ実施において、委員校から視認性、フォント、レイアウト等、広報物としての基本性能に関する指摘が複数寄せられており、学生への修正依頼や広報要件の理解に想定以上の調整時間を要するなど、品質面での課題が顕在化していたこと。
- ・応募者 15 名に対し提出 3 名（うち 1 名は仕様不適合）と、応募成果が限定的で、比較・選考が十分に成立しにくい状況であったこと。また、最低基準点を設定しているものの、全大学平均点方式であるため、個別大学の評価が反映されにくいという審査基準上の構造的課題があったこと。
- ・学生のスケジュールに制作進行が大きく左右され、制作期間の確保や進行管理が難しいなど、運用面でのリスクが顕在化していたこと。

Ⅲ. 連絡・調整事項

1. 2025 年度 教育連携委員会の開催予定・主な議題について

- ・第 6 回（翌 3 月）：2025 年度事業報告・決算（案）について

以上

<資料一覧>

【報告事項 1】資料 1 : 2026 年度・2027 年度の事業委員会の正副委員長校について

【報告事項 2】資料 2 : 事業委員会の運営に関する申し合わせ

【審議事項 1】資料 3-1：2026 年度事業計画・予算（案）及び 2025 年度事業報告・決算（案）の作成について（依頼）

【審議事項 1】資料 3-2：2026 年度教育連携委員会事業計画・予算（案）について

【審議事項 1】資料 3-3：多様な学修機会の提供の活動指標の設定について

【審議事項 1（参考）】資料 3-4：2025 年度各事業委員会への改善提案について

【審議事項 2】資料 4-1：2027 年度 単位互換事業 履修申込書・チェックリスト

【審議事項 2】資料 4-2：2027 年度 単位互換事業 履修学生一覧表

【審議事項 2（参考）】資料 4-3：2027 年度単位互換事業マニュアル（教職員用）

【審議事項 2（参考）】資料 4-4：2025 年度第 4 回教育連携委員会 審議結果

【審議事項 3】資料 5：2026 年度 単位互換事業開放科目について

【審議事項 4（参考）】資料 6：2025 年度第 3 回教育連携委員会 審議結果

2026 年度・2027 年度の事業委員会の正副委員長校について

2026 年度に最終年度を迎える、ひょうご産官学連携協議会の中長期計画Ⅱ期を確実に完遂するとともに、2027 年度からの 5 ヶ年の中長期計画Ⅲ期の計画、実行、推進に向け、下記の体制にて事業委員会の運営を行う。

No.	事業委員会	委員長校	副委員長校
1	国際交流委員会	兵庫県立大学	神戸市外国語大学
2	学生交流委員会	神戸常盤大学	関西学院大学
3	教育連携委員会	甲南大学	大手前大学
4	高大連携委員会	関西国際大学	神戸大学
			兵庫教育大学
5	キャリア委員会	神戸学院大学	関西福祉大学
			甲南女子大学
			神戸国際大学
6	FD・SD 委員会	神戸親和大学	芸術文化観光専門職大学

※赤字は 2026 年度からの新規担当大学

事業委員会の運営に関する申し合わせ（抜粋）

3-2. 委員長校及び副委員長校の任期及び選考方法

- (1) 任期は 2 年とし、再任を妨げない。但し、委員長校については、再任が生じないように配慮する。
- (2) 国際交流委員会、学生交流委員会、教育連携委員会及び高大連携委員会の委員長校の選考は、選択制とし、キャリア委員会及び FD・SD 委員会の委員長校の選考は輪番制とする。
- (3) 6 事業委員会の副委員長校の選考は、選択制とする。
- (4) 任期満了に伴う改選は、コンソ事務局が、委員長校、副委員長校の意見を聴取し、企画運営委員会で協議ののち、理事会で決定する。

【選択制】

- ① 選択制は、適用される委員会の正副委員長校の履歴を考慮し、正副委員長校を選択することとする。
- ② 事業委員会の委員長校の任期期間に理事が交代した場合であっても任期満了まで、引き続き担当する。

【輪番制】

・ 輪番制は、事前に決定した理事校内の大学順にて、委員長校を担当する。ただし、理事会が認める場合、順序を変更できるものとする。

【留意事項】

- ① 選択制 4 事業委員会の正副委員長及び輪番制 2 事業委員会の委員長については、原則として、理事校が担当するものとする。ただし、理事会が認める場合、理事校以外の正会員が担当することができるものとする。
- ② 選択制と輪番制では、輪番制を優先するものとする。
- ③ 1 大学が重複して正副委員長校を担当することがないように調整する。

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会の運営に関する申し合わせ

企画運営委員会

1. 目的

この申し合わせは、一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸（以下「コンソ」という。）定款第 38 条に基づき設置した事業委員会の運営について、必要な事項を定めるものとする。

2. 委員等

事業委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 正会員の教職員で、原則 2 名（教員 1 名、職員 1 名）。
- (2) 毎年度、第 1 回委員会開催までに委員をコンソ事務局に登録する。

3. 事業委員会の組織及び所管事項等

- (1) 事業委員会は、委員長校と副委員長校を置く。ただし、副委員長校は複数校置くことができる。
- (2) 委員長校は、副委員長校と連携し、事業計画の策定、事業委員会の招集、審議等、行う。
- (3) 副委員長校は、委員長校を補佐し、委員長校が不在の場合は、職務を代行する。

3-2. 委員長校及び副委員長校の任期及び選考方法

- (1) 任期は 2 年とし、再任を妨げない。但し、委員長校については、再任が生じないように配慮する。
- (2) 国際交流委員会、学生交流委員会、教育連携委員会及び高大連携委員会の委員長校の選考は、選択制とし、キャリア委員会及び FD・SD 委員会の委員長校の選考は輪番制とする。
- (3) 6 事業委員会の副委員長校の選考は、選択制とする。
- (4) 任期満了に伴う改選は、コンソ事務局が、委員長校、副委員長校の意見を聴取し、企画運営委員会で協議ののち、理事会で決定する。

【選択制】

- ①選択制は、適用される委員会の正副委員長校の履歴を考慮し、正副委員長校を選択することとする。
- ②事業委員会の委員長校の任期期間に理事が交代した場合であっても任期満了まで、引き続き担当する。

【輪番制】

・輪番制は、事前に決定した理事校内の大学順にて、委員長校を担当する。ただし、理事会が認める場合、順序を変更できるものとする。

【留意事項】

- ①選択制 4 事業委員会の正副委員長及び輪番制 2 事業委員会の委員長については、原則と

して、理事校が担当するものとする。ただし、理事会が認める場合、理事校以外の正会員が担当することができるものとする。

② 選択制と輪番制では、輪番制を優先するものとする。

③ 1 大学が重複して正副委員長校を担当することがないように調整する。

4. 事業委員会の任務

(1) 事業委員会は、理事会において決定された事業方針に則り、事業委員会内で事業の具体的な計画・実施・報告（自己評価）を行い、情報を共有する。

5. 事業委員会の招集・議事

(1) 事業委員会は、委員長が必要と認めたとき、又はそれぞれの事業委員会を構成する正会員の半数以上からの請求があったときに委員長が招集する。

(2) 事業委員会の委員長は、事業委員会の承認を経て、「正会員当たり原則 2 名の委員」に拘らず、計 3 名以上の者若しくは委員以外の者を出席させることができる。

6. 成立要件（定足数）

(1) 事業委員会は、それぞれの事業委員会を構成する正会員の過半数の出席をもって成立とする。

(2) 委員が欠席し、代理者が出席した場合は、その委員は出席したものとみなす。

(3) 「委任状」の制度は用いない。

(4) 事業委員会は、対面、オンライン、書面又は電磁的記録による会議方式によって開催する。

7. 議決権及び議決数

(1) 正会員あたり各 1 個の議決権を有し、議事は出席した正会員の過半数をもって決する。なお可否同数のときは委員長の決するところとする。

8. プログラム担当校

(1) 事業委員会において、必要に応じ、プログラムを主に担当するプログラム担当校を置くことができる。

(2) プログラム担当校は、委員長校・副委員長校と相談のうえ、プログラムの計画、実施、報告（自己評価）を行う。

(3) 委員長校・副委員長校がプログラム担当校となることを妨げない。

9. 事業委員会事務局

(1) 事業委員会に関する事務は、コンソ事務局と事業委員会の事務局（委員長校・副委員長校）が連携して行う。

10. 改廃

この申し合わせの改廃は、企画運営委員会の議を経て、理事会で決定する。

附則

この申し合わせは、2019年4月1日から施行する。

附則

- (1) この申し合わせは、2022年4月1日から改正施行する。
- (2) 「3. 委員長校、副委員長校」の任期について、2022年度は、新たに任命された委員長校、副委員長校を含め1年とする。

附則

この申し合わせは、2023年4月1日から改正施行する。

附則

- (1) この申し合わせは、2026年4月1日から改正施行する。
- (2) 2023年4月1日から施行した「3-2. 委員長校及び副委員長校の任期及び選考方法」に規定した次の経過措置は、期間満了により削除した。
 - ① 委員長校及び副委員長校の選考方法については、2023年度より選択制及び輪番制を導入する。
 - ② 委員長校及び副委員長校の任期については、2023年度からの担当期間を原則として3年間（2023年度～2025年度）とする。
 - ③ 2026年度～2027年度の委員長校及び副委員長校については、過去の就任実績を鑑みて2025年度後期に検討するものとする。

以 上

2026年2月吉日

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会 委員長 各位

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
理事長 森 康俊

2026年度事業計画・予算（案）及び2025年度事業報告・決算（案）の作成について（依頼）

拝啓 寒冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当コンソーシアムの活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、下記のとおりご提出いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、2026年度事業計画の作成にあたっては、2025年度の各事業委員会の自己評価をもとに企画運営委員会及び理事会にて作成した改善提案の内容を踏まえてご検討いただきますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

敬具

記

1. 2026年度事業計画・予算（案）及び2025年度事業報告・決算（案）の作成・提出

(1) 2026年度事業計画・予算【鑑】（案）

提出期限：2026年2月13日（金）正午

(2) 2026年度事業計画・予算【詳細】（案）

提出期限：2026年5月7日（木）正午

※第7回理事会(1/30)において来年度の各委員会事業に対する予算が承認されました。

委員会事業予算（総額）：600万

(3) 2025年度事業報告・決算（案）

提出期限：2026年3月26日（木）正午

2. 今後のスケジュール

(1) 「2026年度事業計画・予算（案）」

2026年3月26日 第8回理事会にて審議・決定

2026年6月（予定） 定時総会にて報告

(2) 「2025年度事業報告・決算（案）」

2026年4月（予定） 2026年度第1回理事会にて審議、定時総会に上程

2026年6月（予定） 定時総会にて審議・決定

(添付書類)

- ・添付1) 2025年度 各事業委員会活動の自己評価に対する改善提案
- ・添付2) 2026年度 【記入用】事業計画・予算（案）
- ・添付3) 2025年度 【記入用】事業報告・決算（案）

以上

【2026年度 教育連携委員会 事業計画・自己評価・事業報告】

○目的
 加盟校の教育・研究の質を高める「多元的学び」を提供する取り組みとして、加盟校の教育事業についての相互連携、教育資源及びテクノロジー活用に関する相乗効果を図る。「大学間連携による多様な教育ニーズ」に対応する教育活動を通じて、多様な学生の交流を促進し、学修動機と学修経験の強化、教育効果の向上を目指す。
 さらに、学生の所属校の垣根を越えた学びに対して単位認定の道を開くことで、学生が幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性の涵養を図るとともに、コンソーシアム事業への参画の動機づけや、地域貢献活動の実現も期待する。

○委員校
 (2024年度
 登録委員校)
 委員長校：甲南大学、副委員長校：大手前大学
 委員校：大手前大学短期大学、関西国際大学、関西福祉大学、関西学院大学、関西学院短期大学、甲南大学、神戸医療未来大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸芸術工科大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸松蔭大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

○中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標/予算等

課題及び期待される効果	取組	達成目標	活動指標	予算（千円）
課題⑦大学間連携による多様な教育ニーズへの対応 単位互換事業では、兵庫県の地域特性や加盟校の特徴を生かした授業、及び集中講義の導入により、学生に大学の枠を超えた学びの場を提供するとともに、コンソーシアム事業に対する学生の意識づけを促進。また、多様な学修機会の提供により加盟校間の相互連携と教育・研究の質向上、さらに異分野の学生交流による広い視野を持った人材育成が期待できる。	1. 単位互換事業の実施	各年開放科目数 10科目以上	参加学生数30名、 (送り出し校数5校 以上) /年	565
	2. 多様な学修機会の提供	各年プログラム数 5件以上	参加者数1,000名以上/ 年	35

【2026年度 教育連携委員会 事業予算】

(単位：円)

		予算	各プログラム 予算		委員会 予算 予算額
			取組1	取組2	
			単位互換事業	多様な学修機会の提供事業	
			予算額	予算額	
収入	会費収入	700,000	565,000	35,000	100,000
	助成事業収入	0			
	受託事業収入	0			
	プログラム収入	0			
	雑収入	0			
	戻入金	0			
	計	700,000	565,000	35,000	100,000
支出	会議費	10,000			10,000
	旅費交通費	10,000			10,000
	通信運搬費	0			
	消耗品費	10,000			10,000
	広告宣伝費	265,000	265,000		
	印刷製本費	70,000			70,000
	光熱水料費	0			
	賃借料	0			
	保険料	0			
	謝金				
	租税公課	0			
	支払手数料	1,000		1,000	
	諸会費	34,000		34,000	
	委託費	300,000	300,000		
	人件費	0			
	接待交際費	0			
	支払支援金	0			
	雑費	0			
	計	700,000	565,000	35,000	100,000

収入－支出	0
-------	---

【取組②多様な学修機会の提供の活動指標の設定について】

2026年度の目標を「5件以上・1,000名以上」へ引き上げ、実態に即した評価指標に変更する

※達成目標は中長期計画Ⅱ期（2022～2026年度）で定めているため、2026年度の変更は行わない。

【根拠1：現状の目標が実態と大きく乖離しているため】

＜現状の達成目標と活動指標＞

【達成目標】各年プログラム数5件以上 【活動指標】参加者数50名以上/年

＜近年の開催件数、参加者数＞

【2022年度実績】	7校17件	参加者 235名（情報提供があった5校9件の集計結果）
【2023年度実績】	8校27件	参加者1,377名
【2024年度実績】	7校17件	参加者1,684名
【2025年度実績】	6校 7件	参加者2,392名

※2025年度実績は、10月末時点

【根拠2：2026年度も事業規模に安定性がある】

私立大学等改革総合支援事業（タイプ3）の「共同の公開講座」の対象に該当するため、今後も申請校を中心に一定の提供校・提供講座数が見込まれる

＜参考＞2025年度 タイプ3個別設問【抜粋】

⑨共同の公開講座への参加	プラットフォームにおいて実施する共同の公開講座に参加していますか。	1	複数の公開講座の実施に参加した。	2	○共通設問②で「3」を回答した場合、本設問では「3」しか回答できない。 ○「1」及び「2」の場合、共通設問②に該当する共同の公開講座において、当該大学等の教職員が講師を務めていること（他の大学等と共同で講師を務める場合も該当する）。 ○講座数は、当該大学等の教職員が講師を務めて実際に実施した講座であり、受講者の募集をした講座ごとに1講座と数えること。	(1)基準時点内に実施した共同の公開講座（共通設問②に該当）において、当該大学等の教職員が講師を務めている。 (2)【記述】「1」に該当する公開講座数（件）	令和6年9月1日 ～令和7年9月30日	協定書、プラットフォームとしての決定が分かるものの、募集要項、パンフレット等
		2	実施に参加した。	1				
		3	上記のいずれにも該当しない。	0				

2025年度事業委員会への改善提案について

※達成目標は中長期計画立案時に、活動指標は各年事業計画立案時にそれぞれ策定

①国際交流委員会

	プログラム名	対到達目標	対継続性	改善提案	達成目標	達成目標に対する実績	活動指標	活動指標に対する実績
事業報告①	・兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業	4	4	加盟校の学生からの多数の持ち込み企画を支援し、学生の自発性やアイデアを表現に注力したことや、International Festival HiH EXPOにおいて、留学生・学生と地域を繋げる場やゼミ活動を実施する場を創出したことは高く評価できる。また就職支援で地元コンソリウム企業に協力を仰ぎ、双方に刺激となる企画を実施したことも高評価。今後もコンソリの他プログラムや地元中高生、企業と連携しながら、国際交流を軸とした、学生の学びをアウトプットする機会の提供し、コンソリの稼働を活かした地域との多文化共生を推進することを期待する。	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上（期間中2回調査） ②参加者数2500名以上/5年	①理解度 100% ②参加者数 6,173名/4年(2025.10.31現在)	参加者数 500名以上/年	参加者数 611名(2025.10.31現在)
事業報告②	〈加盟校の国際交流プログラムとの連携促進〉 ・学生海外派遣プログラム ・事業年度内で加盟校で企画・実施し、加盟校に開放された国際交流プログラム	4	3	新たな取組として神戸学院大学と一緒に「H50AIコミュニケーションカード」や甲南女子大学の6Pプログラムでは、当初の計画に加え、11月実施International Festival HiH EXPOに出展するなど、新たな試みより充実をはかったことは評価できる。また、キャンパス交流団体のイベントでもコンソリの取組みと合わせて複数の加盟校が協力し、学生や一般に開かれたり、持ち味を活かした企画を発信できたことは評価できる。今後も加盟校の国際交流プログラムに多様な人々が参加できるように、創意工夫することを期待する。	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上（期間中2回調査） ②プログラム数 10件以上/5年	①理解度 100% ②プログラム数 16件/4年(2025.10.31現在)	プログラム数 2件/年	プログラム数 5件(2025.10.31現在)

②学生交流委員会

	プログラム名	対到達目標	対継続性	改善提案	達成目標	達成目標に対する実績	活動指標	活動指標に対する実績
事業報告①	〈テーマ型学生交流プロジェクトの実施〉 「WILL BEプロジェクト」キッズフェスティバル	4	4	1NAC神戸レオネッサとの連携により、従来の開催方式を刷新したキッズフェスティバルにおいて、学生が主体的に企画・運営に取り組み、多様なプログラムを企画実施できた点は高く評価できる。セクターから集まった学生や社会人を活用し、連携で、企業課題解決プログラムをはじめ、コンソリアムの多様な取り組みとの連携・協働につながるプログラムを見い出せたことは大変意義深い。事業運営解決プログラム等、委員会の枠を超えて加盟校に広く柔軟なブース出展を呼びかけることで、多様な学生の参加を促し、大学間交流のさらなる活性化を図ることを期待する。	各年参加者数 50名以上	参加者数 500名	参加加盟校数 10校/年	参加加盟校数 14校
事業報告②	〈学生発信ブランディング〉 ・加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報	3	3	全国コンソリアム研究交流フォーラムにおけるパネル・ポスター展示では、加盟校の取組を広く全国に紹介できたことに加え、来場者との直接的な情報交換を表現し、単なる情報発信に留まらない双方向での広報展開を行った点で高く評価できる。一方で、情報発信の効果を高める取組として見られることは今後の課題である。今後は、より多くの取組の発信を促すために、情報提供のメリットを明確にし、多様な大学が積極的に情報発信できるよう、コンソリHPやNOTES等仕組みの検討を期待する。	情報公開数 200取組以上/5年	情報公開数 165取組/4年(2025.10.31現在)	各加盟校からの情報提供：年1回以上 情報公開数：40取組以上/年	情報公開数：32取組 (2025.10.31現在)
事業報告③	〈学生発信ブランディング〉 ・若者による「震災の教訓を繋ぐプロジェクト」SNS等での情報発信	2	3	学生の関心や実体験を起点にWebメディア記事を作成し、阪神・淡路大震災の被災者や自治体職員等への取材を通じて社会との交流や教育機会を創出したことや、製作した防災動画が大阪・関西万博関連イベントや全国大学コンソーシアムで活用され、広報効果を高めることは評価できる。今年度で終了する当プログラムを認識できた。学生の防災意識、購入や地産地消の行動継続、ボランティア活動への参加など、国際交流委員会を取り組み中の「H50AIコミュニケーションカード」作成の活動に活かす等、継続的な活動が望まれる。	参加加盟校数 10校以上/年	参加加盟校数 7校	個人参加 15名以上	個人参加 23名

③教育連携委員会

	プログラム名	対到達目標	対継続性	改善提案	達成目標	達成目標に対する実績	活動指標	活動指標に対する実績
事業報告①	・単位互換事業の実施	4	4	単位互換制度を通じた学びの選択性は、加盟校学生にとって引き続き有益な取組であるが、制度自体の認知度向上に向け、広報手法や情報提供のタイミング等について、引き続き検討のうえ実施いただきたい。また、オンライン科目やオンデマンド形式の学習ニーズが高まっていることを踏まえ、現状に即した履修環境の整備についても、引き続き委員会にて検討を進めていただきたい。	各年開放科目数 10科目以上	165科目	参加学生数 30名、 (送り出し校数9校以上)/年	62名(13校) ※対面：46名、オンデマンド：16名
事業報告②	・多様な学修機会の提供	4	4	加盟校間の公開講座の開放により、教育資源の共有と相互連携が進み、学修機会の提供体制は着実に構築されている。今後は、教育・研究等の交流促進や知識の循環をさらに強化し、教育の質向上と学修成果の最大化につながる取組についての検討を進め、実施いただきたい。また、「大学ラーニング協議会基盤システム」等のICTを活用した学習支援についても、加盟校間での活用事例共有や周知を継続し、教育支援基盤の整備と質向上に期待したい。また、実施に即した活動指標についても、あわせてご検討いただきたい。	各年プログラム数 5件以上	7件 (2025.10.31現在)	参加者数 50名以上/年	参加者数 2,392名(2025.10.31現在)

④キャリア委員会

	プログラム名	対到達目標	対継続性	改善提案	達成目標	達成目標に対する実績	活動指標	活動指標に対する実績
事業報告①	・「兵庫県」 大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト	3	3	大学や企業が共通課題としている「グリーン学生」の支援方法を学ぶ機会を提供し、産学官連携で取組む機運を醸成したことや、就職意向アンケート調査の結果を踏まえ、企業とのニーズに柔軟に対応したことは高く評価できる。一方で、学生の確保が困難という課題が顕在化し、キャリアイベントにおける企画内容の検討、SNS等を活用した広報戦略の見直しにより、多様な学生が参加しやすい取り組みへと改善する必要がある。今後も中期化、多様化する学生のキャリア志向に対して、産官学より内容の濃い情報交換しながら、学生のキャリア支援に繋がることを期待する。				参加者数218名 (学生125名、教職員93名) (2025.11.30現在)
事業報告②	・県内企業への就職率向上促進プログラム	3	3	今年度新たに共催した、12月開催の「ひょうごJOBフェア2025」では、4年生や既卒生が参加者の大半を占めており、これらの学生の就職支援等、多様な課題を支援する必要性が新たに認識できたことは評価できる。引続き、就職活動の早期化・多様化に伴い、生が分散している現状に対し、連携先増加やチャネル拡大に意図して取り組み、多くの学生と企業が出会う場を創出し、県内定着へと繋げるための取り組みを創意工夫しながら実施することを期待する。	①本プログラムへの参加を通じて、兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上 ②参加者数：2500名以上/5年 [内訳] 学生数 2250名以上/5年、 教職員数 250名/5年	①理解度 96% ②学生1,434名・教職員499名/4年 (取組1-1,2,3合算) (2025.11.30現在)	各年参加者数 450名以上 [内訳] 学生数 400名以上 教職員数 50名以上	参加者数95名(2025.11.30現在)
事業報告③	・「尼崎市」 大学生等向けオープンカンパニー（インターンシップ等推進事業）	3	2	本取り組みは、地元志向の強い学生や、選考を伴い自費期間の長いインターンシップ等への参加が困難な課外活動や研究活動を行っている学生に対し、気軽に企業と深い交流ができ、合理的な就職活動の機会を提供した点は評価できる。また、企業からも、学生の意向を理解し、自社の魅力をより丁寧に伝える機会としての評価は高かった。一方で、地域や企業が求める人材の確保やコンソリの稼働といった課題が顕在化している点も明らかになった。今後は、このように多様な限定的な学生や自治体のニーズに注視しつつ、別の形で応えていくことを検討・推進することを期待する。				参加者数22名 (学生22名、教職員0名)
事業報告④	・県内企業・団体等の魅力を情報発信	4	4	ワーク・ライフ・バランスや待遇の向上が重視される現在の状況において、子育てサポート企業やユースフル認定企業などの客観的な指標や情報を一元化して明確に示すことは、現在の学生が重視する企業の待遇や環境を比較検討する手助けとなり、キャリア支援担当者による指導の一助としても極めて有用であると評価する。これにより、学生の企業研究の質を向上させ、適切なマッチングを促進する意図深い取り組みである。今後は、掲載されている県内企業や団体の情報を、より多くの学生層(例：低学年層)に対して、どのように効果的に周知徹底し、利用を促していくかという戦略的な展開を期待する。	情報公開企業数 団体数：120社以上	153社	企業情報の追加掲載 2種類以上	追加情報掲載2種類 (12月中に掲載予定)
事業報告⑤	・ひょうご留学生インターンシップ	4	4	留学生83名が参加の「ひょうご留学生インターンシップ」や、日本人学生と外国人留学生在が参加した「国際交流機関」リーディングプログラムにより、多様な留学生在への機会を高める点は評価できる。同時に、尼崎市にコンソリの17年間継続のノウハウとその継続性や実績を印象づけ、コンソリの連携の価値を示すことができた点も意義深い。今後も、この自治体との連携においても活用できるように、創意工夫を重ねながら実施していくことを期待する。				575名
事業報告⑥	・「尼崎市」 留学生向けインターンシップ（インターンシップ等推進事業）	4	4	ひょうご留学生インターンシップの枠組みを活用し、行政のみでは実施が困難な尼崎市内企業に留学生をアレンジ、市内内企業における留学生への就職支援を実施し、県内就職を希望する留学生を取りこぼさないよう対応してきた点は評価できる。また、コンソリとして、企業理解を促し、学生支援に繋がる取組(例：面接練習会)を実施し、企業理解を深めたことを実感する学生の割合：参加学生の70%以上 ②参加者数：2500名以上/5年	①理解度 100% ②参加留学生数3,519名/4年	各年参加留学生数 500名以上	575名(事業報告⑤を含む)	
事業報告⑦	・「兵庫県」 外国人留学生採用フットストップ支援事業	4	4	同窓口開設から3年目を迎え、キャリアセンターと連携しながら、留学生インターンシップ参加学生への継続的な支援をはじめ、多様な留学生の就職支援を実施し、県内就職を希望する留学生を取りこぼさないよう対応してきた点は評価できる。また、コンソリとして、企業理解を促し、学生支援に繋がる取組(例：面接練習会)を実施し、企業理解を深めたことを実感する学生の割合：参加学生の70%以上 ②参加者数：250名以上/5年	①本プログラムへの参加を通じて、日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の70%以上 ②参加留学生数：250名以上/5年	①理解度 97% ②355名/4年 (2025.11.30現在)	各年参加留学生数 50名以上	92名(2025.11.30現在)

⑤高大連携委員会

	プログラム名	対到達目標	対継続性	改善提案	達成目標	達成目標に対する実績	活動指標	活動指標に対する実績
事業報告①	(大学と高等学校の意見交換会の実施) ・「ひょうご高等学校大学コンソーシアム」	3	4	兵庫県下の大学と高等学校との連携・接続に関する課題を共有し、これらについて継続的に意見交換が行われている点は評価できる。引き続き、県内における高大連携を一層深め、人材育成の取組促進や人のネットワークの構築につながる活動を積極的に推進してほしい。	各年参加校数 20校以上	参加校数 22校	意見交換会の実施 年1回以上	意見交換会等の実施 2回
事業報告②	・加盟校の魅力を情報発信	3	4	コンソシアムにおける情報発信や兵庫県下の高等学校への情報共有など、高大連携に関する情報を提供している点については評価できる。今後も継続して、高等学校の教職員・高校生・保護者に向けて加盟校の情報を効果的に発信していただきたい。	各年情報提供先数 高等学校等200ヶ所以上	情報提供先 184ヶ所 (兵庫県学校長協会及び兵庫県総務部教育課私学教育課を通じて) ※年度内に200ヶ所達成予定	大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載 アンケート等の実施/年1回以上	ホームページへの情報掲載 1回

⑥FD・SD委員会

	プログラム名	対到達目標	対継続性	改善提案	達成目標	達成目標に対する実績	活動指標	活動指標に対する実績
事業報告①	・加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開	4	4	加盟校が実施するFD・SDセミナーについて、情報共有の仕組みを構築し、加盟校へ適切に周知することで、多くの教職員の質向上に寄与している点は高く評価できる。現時点で、活動指標・達成目標を達成していることから、その効果が確認できる。引き続き、加盟校のニーズを丁寧に把握し、それらを反映したFD・SDの取組を継続的に進めることで、より効果的な事業展開となることを期待したい。また、実態に即した活動指標についても、検討いただきたい。	各年セミナー5件以上	公開セミナー 7件(8校) (2025.10.31現在)	参加者数100人以上/年	参加者数 728名/年 (2025.10.31現在)
事業報告②	・FD・SD情報交換会、セミナー等の開催	4	4	大学運営上の課題について、加盟校間でFD・SDの共通化を図り、教職員研修業務の効率化を目的としたセミナーを企画・実施している点は評価できる。引き続き、計画に沿って着実にセミナーを開催し、安定的な研修機会を提供するとともに、加盟校教職員間の交流促進にもつながる取組を期待したい。	各年参加者数 50名以上	参加者数 41名 (2025.10.31現在)	開催数3回以上/年	開催数 1回 (2025.10.31現在)

⑦企画運営委員会

	プログラム名	対到達目標	対継続性	改善提案	達成目標	達成目標に対する実績	活動指標	活動指標に対する実績
事業報告①	・リカレント教育の普及促進に向けた取組 ・加盟校のリカレント教育に関する情報発信	4	4	リカレントフォーラムにおいて、企業・大学・行政の多様な立場から意見交換を行い、課題解消の可能性を見いだせた点は高く評価できる。また、兵庫県からも県内大学におけるリカレント教育推進への寄与が期待されていることを踏まえ、今後もさまざまなステークホルダーと加盟校が連携し、リカレント教育の一層の普及に努めていただきたい。	各年参加者数 50名以上 各年10校以上	参加者数 52名 掲載数 26校	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)	開催数 1回 (2025.8.30開催)
事業報告②	・「兵庫県」 大学生等インターンシップ推進事業～テーマ型企業理解プログラム～	4	4	兵庫県内企業や大学の特性を生かした複数のプログラムを展開し、学生の地域企業・業界への理解を深め、キャリア意識の向上に貢献できた点は評価できる。今後も、加盟校と賛助企業をはじめとする企業との連携を一層拡充させる取組として発展させていただきたい。	大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充 参加者数 50名以上/年	参加者数 54名 (2025.10.31現在)	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)	大学・企業関係者による意見交換会：1回以上
事業報告③	・第22回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム	4	4	「全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム」において、自治体や地域企業、学生を含む多様な主体と連携しながら企画・運営を行った点は高く評価できる。シンポジウムや交流企画では活発な議論と意見交換が行われ、地域連携および大学間協働の可能性を広げる有意義な場となったことが認められる。本取組で得られた知見やネットワークを、今後の事業展開に的確に生かしていくことを期待する。	大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充 参加者数 50名以上/年	参加者数 461名	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)	大学・企業関係者による意見交換会：1回以上
事業報告④	・賛助会員と加盟校の懇談会、企業課題解決プログラム、リスクマネジメント等	4	4	各種委員会やフォーラム等の機会を通じて、加盟校・自治体・産業界との連携を着実に深めている。企業課題解決プログラムにおいても、参加校や企業の広がりを感じつつ、実質的な学びの場の出し取り組んだことは意義深い。今後も、これらの取組を発展的に活用し、より質の高い連携活動へとつなげていくことを期待したい。また、緊急時におけるリスクマネジメントについても、実効性の高い体制の構築について検討いただきたい。	緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築 参加校・団体数 10校・団体以上/年	参加校・団体数 37校・団体	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)	大学・企業関係者による意見交換会：1回以上
事業報告⑤	・加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進	4	4	情報発信の強化や委員会での活発な意見交換を通じて、加盟校が活性化する事業運営体制の整備・推進に着実に寄与した点は評価できる。また、学生アンケート結果を踏まえた広報施策の改善も適切と考え、今後も効果的な周知を進め、運営体制のさらなる充実につなげていくことを期待する。	加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築 アンケートの実施 1回以上/年	アンケートの実施：年1回実施	企画運営委員会等における懇談の実施(年10回以上)	企画運営委員会等における懇談の実施：年7回実施(10月31日現在)

<自己評価基準>

対到達目標：4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った

対継続性：4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき

太線の中のみ、1科目につき1枚記入してください。

2027年度 大学コンソーシアムひょうご神戸 単位互換事業 履修申込書

2027年 月 日提出

学生情報	学生所属	所属	学部	学科	学年	学籍番号		
		大学	学部	学科				
	ふりがな		生年月日	(西暦)	性別	男・女		
	ローマ字			年 月 日				
	氏名							
	住所	〒 -				電話番号	- -	
						携帯番号	- -	
E-mail	@							
留学生等	日本国籍以外の方は国・地域ご記載ください			国・地域				
申込科目	科目開放	大学	開講時期	写真貼付欄 (画像データ) (4×3cm) 3ヶ月以内に 撮影したもの				
	科目名							
	授業時間	曜日 時限	担当教員名					
	志望理由							
遠隔授業履修環境	使用端末	パソコン タブレット スマートホン その他()						
	契約Wi-Fi環境	通信速度: bps 月間データ利用上限:						

【重要】記入(入力)後は必ず、別シートの【履修申込書 提出前最終チェックリスト】で最終確認してください。

学生所属校	科目開放校
確認印	確認印
送り出し可否	履修可否
可・否	可・否

顔写真が鮮明に写った
学生証の画像データ(カラー)を添付してくだ
さい。

備考	
----	--

※記入された個人情報は、単位互換事業に関わる業務のみに使用し、第三者には一切開示いたしません。

以下からは、学生所属校職員の記入欄となります。

【学生所属校 職員用】単位互換事業 事務手続チェック項目

区分	チェック	チェック項目
1. 履修申込書の確認	<input type="checkbox"/>	書類の整合性確認 1科目につき1枚作成されているか。
	<input type="checkbox"/>	記入漏れ確認 学生情報および申込科目情報が正しく記入されているか。
	<input type="checkbox"/>	押印・判定 学生所属校記入欄に確認印を押印したか。
	<input type="checkbox"/>	送り出し判定 「可」または「否」に○を付けたか。

【履修申込書 提出前最終チェックリスト】

履修申込書提出前に、すべての項目を確認してください。

■ 1. 書類全体

- 1科目につき1枚、申込書を作成した
- 太枠内の必要事項をすべて記入(入力)した
- 提出日(2027年〇月〇日)を記入(入力)した

■ 2. 【学生情報】欄

- 所属・学部・学科・学年・学籍番号を正しく記入(入力)した
- 氏名の「ふりがな」と「ローマ字」を記入(入力)した
- 生年月日を西暦で記入(入力)した
- 性別に○をつけた
- 住所を記入(入力)した
- 電話番号・携帯番号のいずれかを記入(入力)した
- E-mailアドレスを「@」以降まで漏れなく記入(入力)した
- 日本国籍以外の場合、国・地域名を記入(入力)した

■ 3. 【申込科目】欄

- 科目開放大学名(相手大学)を正しく記入(入力)した
- 開講時期を記入(入力)した
- 科目名・授業時間(曜日・時限)・担当教員名がシラバス通りである
- 顔写真を所定位置に貼付した
- 学生証画像データが鮮明なカラーで添付されている

■ 4. 記入(入力)欄(志望動機)の体裁

- 記入(入力)した文章が枠からはみ出していない
- 途中で切れてしまった文章や書き忘れがない

■ 5. 提出前の最終確認

- 同一科目を重複申請していない
- 他科目との時間割重複がない
- 受講条件(前提科目など)を満たしている
- 提出方法(オンライン／紙)を確認し、控え(コピー・スクリーンショット)を保存した

2027年度 大学コンソーシアムひょうご神戸 単位互換事業 履修学生一覧表

科目開放校	
学生所属校	

・履修学生一覧表は、科目開放校ごとに作成し、常に最新の内容を当該科目提供校へ送付すること。
 ・学生の応募があった場合および原本を送付する場合は、必ず最新の履修学生一覧表を送付すること。

作成日時 年 月 日

履修科目情報		履修者情報							
科目開放校	科目名	学生所属校	学生氏名	学籍番号	学部	学科	学年	メールアドレス	履修可否

【学生所属校 職員用】単位互換事業 事務手続チェック項目

2. 履修学生一覧表の作成・管理	<input type="checkbox"/>	一覧表の起票	科目提供校ごとに一覧表を作成しているか。
	<input type="checkbox"/>	学生情報の転記	申込書に基づき正しく入力しているか。
	<input type="checkbox"/>	更新管理	追加・変更があれば、都度最新の内容に更新されているか
	<input type="checkbox"/>	科目提供校への提出	最新一覧表を科目開放校へ提出しているか。
	<input type="checkbox"/>	原本送付※	確定した一覧表および申込書原本を郵送したか。

※原本送付は電子データのみでやりとり可能な科目提供校に対しては不要とする。

2027年度 大学コンソーシアムひょうご神戸 単位互換事業マニュアル(教職員用)

I. 単位互換事業とは

単位互換制度とは、単位互換協定に加盟している大学・短期大学に所属する学生が、他の加盟大学・短期大学が開放する科目を履修でき、取得した単位が学生所属校の単位として認定される制度であり概要は以下のとおりである。

事業所管委員会	教育連携委員会
事業参画要件	大学コンソーシアムひょうご神戸「単位互換事業における包括協定書」を締結していること
対象学生	単位互換協定に加盟している大学・短期大学に所属する学生
開放科目の選定要件	集中開講科目(国内合宿型、集中型実技・実習等特別プログラム)及び兵庫県地域特性や各校の特徴的な通常開講科目等
学生所属校	包括協定書締結校のうち、学生を送り出す大学・短期大学を示す
科目開放校	包括協定書締結校のうち、科目を開放する大学・短期大学を示す

II. 単位互換事業フロー(No1-6は2026年度、No7-20は2027年度に向けての対応)

No.	内容	時期(予定)	対応者
1	包括協定書締結校において学生募集実施 ※1	2027年3月 日～ 2027年4月 日(案)	包括協定書 締結校
2	学生所属校(履修希望学生がいる場合のみ)は、履修申込書類を科目開放校へ提出、併せてコンソ事務局へ情報提供(コンソ事務局は、必要に応じて委員長校へ状況報告)	2027年4月 日まで (履修登録期間)	学生所属校
3	(コンソ事務局は、必要に応じて委員長校へ状況報告)	2027年4月上旬 ～中旬 (履修登録期間後)	コンソ 事務局
4	科目開放校から学生所属校・コンソ事務局へ履修可否の連絡	2027年4月 日 (目安)	科目開放校
5	学生所属校から履修学生へ履修可否の連絡	2027年4月中旬	学生所属校
6	当該年度学生所属校へ受講者アンケート実施依頼	2027年7月	コンソ 事務局
	当該年度の前期受講者アンケート提出期限	2027年10月末	学生所属校
	当該年度の後期受講者アンケート提出期限	2028年2月中旬	学生所属校

二次募集・三次募集の詳細は「IV.履修登録スケジュール」参照

No.	内容	時期(予定)	対応者
7	包括協定書第9条に基づく取りやめ申し入れに係る意向確認	2027年7~11月末	コンソ事務局
8	包括協定書未締結校へ締結依頼文書を送付し、意向確認 (依頼文書は委員長校に確認のうえコンソ事務局が送付)	2027年8~11月末	コンソ事務局
9	広報ツール(ポスター・チラシ)の検討	2027年10~11月	委員長校
10	上記7・8の結果を踏まえた次年度包括協定書を取りまとめ、 次年度の実施方針を協議	2027年11月末	教育連携委員会
11	上記10の結果を踏まえ、包括協定書締結校へ開放科目 (概要込)を照会(シラバス提出期限の事前連絡を兼ねる)	2027年12月初旬~ 2028年1月末	コンソ事務局
12	広報ツール(ポスター・チラシ)の制作	2027年12月下旬(初稿)、 2028年 月初旬校了	コンソ事務局
13	上記11の結果を踏まえた次年度開放科目を取りまとめ、委員 長校へ報告	2028年2月初旬	コンソ事務局
14	次年度開放科目決定(委員会開催にて審議)	2028年2月初旬~中旬	教育連携委員会
15	上記14に基づき、科目開放校へシラバス(コンソ統一様式) 提出依頼	2027年2~3月初旬	コンソ事務局
16	開放科目シラバス取りまとめ	2028年3月初旬	コンソ事務局
17	包括協定書締結校へ開放科目を周知	2028年3月下旬	コンソ事務局
18	webシステム更新(広報ツールデータのwebアップ含む) (掲載内容確認含む)	2028年3月初旬~下旬	コンソ事務局
19	広報ツールを包括協定書締結校へ納品・学生募集 (提出書類等)についての案内	2028年3月下旬	コンソ事務局
20	次年度事業概要報告	2028年3月中旬~下旬	コンソ事務局

No.1 包括協定書締結校において学生募集

- (1) 包括協定書締結校における学内申込期間の設定
 - ・留学生は、他大学での授業を支障なく受講できると学生所属校で判断された場合のみ申込を受け付ける。
 - ・卒業年次生は、卒業要件ギリギリの状態での履修は避けるよう、履修指導を行うこと。
- (2) 申込者が募集人数を超えた場合
 - 各協定書締結校内で募集人数枠以内になるように調整する。

※1 学生募集について

No1 の時点(一次募集)で前期分・後期分をまとめて行う。二次・三次募集は、集中講義科目と後期科目について、科目開放校の意向を確認のうえ、希望校があった場合のみ行う。

No.2 学生所属校は履修申込書類を科目開放校へ提出し、併せてコンソ事務局へ情報提供

(コンソ事務局は、必要に応じて委員長校へ状況報告)

学生から履修申込があった学生所属校は、各期日までに科目開放校に、履修申込書・学生証の写し及び履修学生一覧表を原則としてメールと郵送にて提出し、併せてコンソ事務局にメール CC にて情報提供する。ただし、学生所属校と科目開放校双方の合意がある場合は電子データのやりとりのみも可とする。各校への提出方法についてコンソ事務局より学生募集を開始する前に包括協定書締結校へ照会を行う。(開放科目照会時)

メール提出(※必須)⇒履修申込書及び学生証写し(Excel データ、PDF データ※)・履修学生一覧表(Excel データ)※カラー必須(送り出し校と科目開放校の間で合意があればモノクロでも可とする)
郵送提出⇒履修申込書・履修学生一覧表原本(追って郵送)

※履修申込書については、顔写真が鮮明に写った「学生証の画像データ」と「顔写真」の画像データを添付することとする。

No.3 コンソ事務局は、必要に応じて履修申込書・履修学生一覧表を委員長校へ状況報告

コンソ事務局は、必要に応じて学生所属校より情報提供があった履修申込書及び履修学生一覧表をとりまとめ、委員長校へ状況報告する。

No.4 科目開放校から学生所属校・コンソ事務局へ履修可否の連絡

科目開放校は出願のあった申込学生についての履修可否の連絡を学生所属校・コンソ事務局へメールにて行う。

(履修可否記入済の履修申込書及び履修学生一覧表をデータ送付)

なお、履修申込書原本については、受入可否を記載の上、科目開放校が保管する。

No.5 学生所属校から履修学生へ履修可否の連絡

学生所属校は速やかに学生へ履修可否の連絡を行う。

履修許可書についてはコンソ統一様式のものを作成せず、必要であれば各大学で発行する。

※履修の可否が確定していない期間の授業については、可能な限り出席するよう申込学生に指導を行うので、科目開放校は出席を拒まないこと。

No.6 当該年度所属校へ受講者アンケート実施依頼

コンソ事務局は学生所属校へアンケート実施を依頼する。学生所属校は受講後の学生に案内を行う。

No.7 包括協定書第 9 条に基づく取りやめ申し入れに関わる意向確認

包括協定書の有効期限は、原則締結日から 1 年度であり、その後は締結校から取り止めの意思がなければ自動継続となっていることから、継続意思の確認を行う。

No.8 包括協定書未締結校へ締結依頼文書を送付し、意向確認

包括協定書未締結校に対し、包括協定書締結に係る依頼文書を送付する。

No.9 広報ツールの検討

ポスター及びチラシなどの広報ツールの制作について検討する。
(これまでは神戸芸術工科大学の学生に制作を依頼)

No.10 次年度包括協定書締結校をとりまとめ、次年度の実施方針を協議

- ・No.7 及びNo.8 の結果をふまえ、次年度包括協定書をとりまとめ、教育連携委員会にて次年度の実施方針を協議する。なお、本マニュアルを改訂する必要がある場合は、教育連携委員会開催案内時に改訂案を送付するなど、事前の情報共有に努める。
- ・教育連携委員会で新規承認された大学に対し、次年度に向けた包括協定書調印手続きを行う。

No.11 包括協定書締結校へ開放科目(概要込)を照会

包括協定書締結校に対して開放科目を照会し、シラバス提出期限が3月初旬であることも併せて連絡する。

No.12 広報ツールの制作

3月完成を目途に、広報ツール(ポスター、チラシ)を作成する。

No.13 次年度開放科目をとりまとめ、委員長校へ報告

科目開放校はコンソ事務局へ開放科目一覧表を提出する。
提出された開放科目一覧表はコンソ事務局にてとりまとめ、委員長校へ報告する。

No.14 次年度開放科目決定

No.13 で報告された結果をもとに、教育連携委員会にて開放科目を決定する。(メール審議)

No.15 シラバス提出依頼

コンソ事務局より科目開放校へシラバス提出を依頼する。シラバス様式は、コンソ統一様式とし、科目開放校のシラバス様式での提出は認めない。なお、開講期間や時間、補講、試験等は科目開放校の規定を適用する。

No.16 開放科目シラバスとりまとめ

科目開放校はシラバスを作成の上、3月初旬までにコンソへ提出する。なお、科目開放校は、開放科目の詳細など学生に配布できる資料がある場合は、併せて提出する。

No.17 包括協定書締結校へ開放科目を周知

コンソ事務局にて開放科目をとりまとめ、包括協定書締結校へ開放科目の周知を行う。

No.18 Web システム更新

コンソホームページに設置されている単位互換事業ページで開放科目についての情報を公開する。

No.19 広報ツールを包括協定書締結校へ、納品・学生募集(提出書類等)についての案内

広報ツール(ポスター、チラシ)を包括協定書締結校へ納品する。
コンソ事務局より協定書締結校へ学生募集(提出書類等)についての案内を行う。

No.20 次年度事業概要報告

書面にて(3月中旬～下旬頃)、次年度の事業概要の報告を行う。

Ⅲ.履修に関して

●連絡について

- (1)履修・授業・試験・成績等に関する学生からの問い合わせは、学生所属校を通じて行う。
学生所属校を通じて連絡・案内する場合は、各々の定める方法で行う。
授業開始までの、科目開放校での講義を受講する際の注意や試験の実施方法等の案内、学生からの問い合わせは学生所属校を通じて行う。基本的に学生から科目開放校へ問い合わせないように指導すること。
- (2)緊急時の場合は、科目開放校から学生へ直接連絡することがある。また、学生からも科目開放校へ直接連絡することを容認する。
- (3)履修を許可された後については、科目開放校の担当窓口の指示に従うこととする。

●履修辞退について

- (1)科目開放校から履修許可が出たのちに、やむを得ない事情により履修辞退の申し出があった場合は速やかに学生所属校より科目開放校とコンソ事務局にメールで「辞退依頼書」写し(PDF データ)を送付した後、原本を科目開放校に郵送する。なお、科目開放校において履修辞退が認められない場合もある。
- (2)科目開放校は「辞退依頼書」を受領した後、科目開放校の規定を適用し、履修辞退を認める場合は、「辞退承認通知」写し(PDF データ)を学生所属校とコンソ事務局に送付した後、原本を学生所属校に郵送する。

※学生所属校と科目開放校双方の合意がある場合は「辞退依頼書」及び「辞退承認通知」については電子データのやりとりのみも可とする。(学生所属校があらかじめ科目開放校に確認するものとする。)

メール提出(※必須)⇒「辞退依頼書」又は「辞退承認通知」写し(PDF データ) 郵送提出⇒「辞退依頼書」又は「辞退承認通知」原本

●学生対応について

- (1)履修生専用の身分証はコンソ共通のものは作成せず、必要に応じて科目開放校にて準備する。
- (2)また、科目開放校は、履修生が図書館、食堂等の厚生施設を、科目開放校発行の身分証もしくは学生所属校の身分証の提示により使用できるように取り計らう。
- (3)各加盟校に単位互換に関する規定や内規等がある場合は、その範囲内で運用することとする。
- (4)学生の学生所属校は、履修を途中で辞めないように指導する。ただし、特別な事情がある場合は、大学間で履修取り消しを決定の上、コンソ事務局へ報告する。

●休校・補講について

- (1)休講要件等、履修のうえで必要な情報について、学生所属校は科目開放校から情報を入手し、学生へ説明しておくこと。
- (2)休校・補講やその他授業に関する伝達事項が発生した場合は、科目開放校から学生所属校へ発信する。
また、学生への連絡は学生所属校の定める方法で行う。
事前に決定されている休校・補講である場合は授業時に科目開放校担当者から学生へ案内する。
ただし、学生には日頃から科目開放校の掲示板などで情報を確認する習慣を身に着けるように指導す

ること。

(3)災害などの場合

災害など、予測ができない状況における休校については、基本的に科目開放校のホームページに情報を掲載する。なお、急を要する場合の連絡については、学生と科目開放校との間で直接対応を可とする。

●公欠(公休)について

公欠(公休)等の出欠の取り扱いは、科目開放校の規定を適用する。

●試験について

- (1) 定期試験の時間割は、科目開放校から学生所属校へ定期試験通知書を送付する。
- (2) また、学生への連絡は学生所属校の定める方法で行う。但し、学生所属校との試験と重複した場合は、学生所属校の試験を優先させ、科目開放校と協議する。
- (3) 追試験及び再試験については、科目開放校の実施基準を適用する。なお、実施の有無は科目開放校責任において学生全員に周知することとする。
- (4) 授業期間外に、独自の時間割を設定して定期試験を実施する場合は、原則科目開設曜日・時限での実施とする。

●成績通知について

- (1) 科目開放校は、定められた期日までに学生所属校へ送付し、評価の確認は関係する大学担当間で行う。その際の成績通知は自由形式とするが、必ず100点満点に換算した「素点」を加える。
- (2) 定められた期日より早い送付を希望する大学は、個別に各大学へ依頼する。
- (3) 学生への通知は、学生所属校よりそれぞれの大学の定める方法で行う。
(学生から直接科目開放校へは問い合わせないこと)

IV.履修登録スケジュール

	No	事項	日程案
一次募集	1	コンソ事務局より包括協定書締結校へ開放科目(概要込)照会	2025年12月1日～ 2026年1月30日
	2※	コンソ事務局より包括協定書締結校へポスター・チラシ表面デザイン共有	2025年12月23日(予定)
	3※	開放科目決定(コンソ事務局より委員長校・副委員長校へメール審議)	2026年2月5日～2月10日
	4	科目開放校よりコンソ事務局へシラバス提出	2026年2月12日～2月27日
	5	コンソ事務局にてシラバスのページ更新	2026年3月2日～3月6日
	6※	ポスター・チラシデザイン完成	2026年3月上旬
	7	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(1回目)	2026年3月9日～3月11日
	8	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(予備)	2026年3月12日～3月13日
	9※	コンソ事務局にてポスター・チラシ印刷し送付。 包括協定書締結校にて掲出	2026年3月18日(予定)
	10	コンソ事務局より、包括協定書締結校へ一次募集開放科目周知	2026年3月18日
	11	包括協定書締結校にて学生募集、受付	履修登録期間:2026年3月19日～ 2026年4月3日(案)
	12	学生所属校は履修申込書類をコンソ事務局へ提出	メール:4月6日まで 郵送:4月8日まで
	13	コンソ事務局より、科目開放校へ履修申込書類を送付	2026年4月上旬～中旬 (履修登録期間後)
	14	科目開放校から学生所属校・コンソ事務局へ履修可否の連絡	2026年4月10日(目安)
	15	申込学生への通知	通知受領後、速やかに伝える
	16	アンケート実施依頼	2026年7月
二次募集	1	包括協定書締結校へ二次募集科目照会	2026年5月中旬～5月下旬
	4	科目開放校よりコンソ事務局へシラバス提出	2026年5月中旬～5月下旬
	5	コンソ事務局にてシラバスのページ更新	2026年5月下旬
	7	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(1回目)	2026年5月下旬
	8	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(予備)	2026年5月下旬
	10	コンソ事務局より、包括協定書締結校へ二次募集開放科目周知	2026年6月上旬
	11	包括協定書締結校にて学生募集、受付	履修登録期間:2026年6月5日～ 7月3日(案)
	12	学生所属校は履修申込書類をコンソ事務局へ提出	メール:7月6日まで 郵送:7月8日まで(案)
	13	コンソ事務局より、科目開放校ごとに履修申込書類を送付	7月上旬
	14	科目開放校から学生所属校・コンソ事務局へ履修可否の連絡	2026年7月中旬
15	申込学生への通知	通知受領後、速やかに伝える	
16	アンケート実施依頼	2026年10月末	
三次募	1	包括協定書締結校へ三次募集科目照会	2026年7月中旬～8月上旬
	4	科目開放校よりコンソ事務局へシラバス提出	2026年7月中旬～8月上旬

5	コンソ事務局にてシラバスのページ更新	2026年8月上旬
7	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(1回目)	2026年8月上旬
8	科目開放校にてシラバス HP 掲載内容確認依頼(予備)	2026年8月上旬
10	コンソ事務局より、包括協定書締結校へ一次募集開放科目周知	2026年8月中旬
11	包括協定書締結校にて学生募集、受付	履修登録期間:8月24日～ 9月11日(案)
12	学生所属校は履修申込書類をコンソ事務局へ提出	メール:9月14日まで 郵送:9月16日まで(案)
13	コンソ事務局より、科目開放校ごとに履修申込書類を送付	2026年9月中旬
14	科目開放校から学生所属校・コンソ事務局へ履修可否の連絡	2026年9月下旬
15	申込学生への通知	通知受領後、速やかに伝える
16	アンケート実施依頼	2027年2月

※一次募集時のみの対応

V.単位互換事業協定書締結校(2025.10月現在)

No	学校名	協定書	No	学校名	協定書
1	芦屋大学	○	20	神戸女子大学	○
2	大手前大学	○	21	神戸女子短期大学	○
3	大手前短期大学	○	22	神戸親和大学	○
4	関西国際大学	○	23	神戸常盤大学	○
5	関西福祉大学	○	24	神戸薬科大学	○
6	関西学院大学	○	25	園田学園大学	○
7	関西学院短期大学	○	26	宝塚医療大学	○
8	芸術文化観光専門職大学	○	27	姫路大学	○
9	甲南大学	○	28	兵庫大学	○
10	甲南女子大学	○	29	兵庫大学短期大学部	○
11	神戸大学	○	30	兵庫県立大学	○
12	神戸医療未来大学	○	31	流通科学大学	○
13	神戸海星女子学院大学	○			
14	神戸学院大学	○			
15	神戸芸術工科大学	○			
16	神戸国際大学	○			
17	神戸市外国語大学	○			
18	神戸市看護大学	○			
19	神戸松蔭大学	○			
			合計		31校

以上

2025年度 第4回教育連携委員会 書面審議結果

【審議期間】 2025年11月17日(月)～2025年11月21日(金)正午

【審議事項】

第1号議案 2025年度教育連携委員会自己評価(案)について

第2号議案 2026年度単位互換事業マニュアル(案)について

第3号議案 2026年度単位互換事業の開放科目選定のご依頼(案)について

No	役職	大学名	第1号議案	第2号議案	第3号議案
1	委員長	神戸大学	承認	承認	承認
2	副委員長	大手前大学	承認	承認	承認
3	委員	大手前短期大学	承認	承認	承認
4	委員	関西国際大学	承認	承認	承認
5	委員	関西福祉大学	承認	承認	承認
6	委員	関西学院大学	承認	承認	承認
7	委員	関西学院短期大学	承認	承認	承認
8	委員	甲南大学	承認	承認	承認
9	委員	神戸医療未来大学	承認	承認	承認
10	委員	神戸海星女子学院大学	承認	承認	承認
11	委員	神戸学院大学	承認	承認	承認
12	委員	神戸芸術工科大学	承認	承認	承認
13	委員	神戸国際大学	承認	承認	承認
14	委員	神戸市看護大学	承認	承認	承認
15	委員	神戸松蔭大学	承認	承認	承認
16	委員	神戸親和大学	承認	承認	承認
17	委員	神戸常盤大学	承認	承認	承認
18	委員	園田学園大学	承認	承認	承認
19	委員	兵庫大学	承認	承認	承認
20	委員	兵庫大学短期大学部	承認	承認	承認
21	委員	兵庫県立大学	承認	承認	承認
22	委員	流通科学大学	承認	承認	承認
		計	22	22	22

審議結果

承認

承認

承認

【懇談事項】

第1号議案 2027年度 単位互換事業マニュアル【改定案】（教職員用）＜抜粋版＞について

※懇談事項に関するご意見等

【ご意見・お気づきの点】

- ・ご提案の趣旨・内容に賛同いたします。（関西学院短期大学）
- ・履修申込手続きが効率化され、迅速に処理することができると思われることから、賛成です。（神戸学院大学）
- ・時間短縮となって良いと思いますが、科目開放校と申込み校との提出のやりとりを正確にする必要があると思います。また、できれば、全校で郵送のやり取りをなくす方向になれば、よりスムーズなやりとりになるかと思えます。（神戸芸術工科大学）
- ・No.1の※AとNo.14の※2の記載の方法の違いはなんでしょうか。
（※1）・（※2）の記載でも良いのではないかと思います。※2についての説明書きがP.4のNo.14の箇所にはありません。（神戸国際大学）
- ・「科目一覧表」の履修登録期間について、締切時刻を共通（ex.17時）にさせていただけると混乱せずに提出できると思う。（神戸市看護大学）
- ・分かりやすく作られており、特段の問題はないかと存じます。（神戸常盤大学）
- ・申込を直接開放校へ提出するので、事務処理がスピーディーに進み良いと思います。デメリットにも記載がありますが、書類の確認作業に手を取られる可能性があり、その部分の危惧はあります。（園田学園大学）
- ・科目開放校とのやり取りがなければ、特にメリットは感じませんが、やり取りが必要な際は、連絡が必要な際は、やり取り時間の短縮になるかと思いました。（流通科学大学）

【業務フローに関する改善提案等】

- ・業務フローではありませんが、HPに学生募集の締め切りの早い大学について掲載し、学生がすぐに確認できるようにしていただきたい。履修申込書に締め切りの早い大学についての記載があるとなおよい。
学内募集の際に、配信で締め切りの早い大学について記載しているが、確認漏れで遅く提出してくる学生がいるため。（神戸学院大学）
- ・開放科目の選定については、集中講義（国内合宿型、集中型実技・実習等特別プログラム）というご依頼ですが、履修学生数が少ないのは、科目に興味を持ってない（魅力を感じていない）ことが原因なのではないでしょうか。確かに自学にはない面白そうな科目があった場合、受講したいと思う学生はいるかもしれませんが、それだけでは履修学生は増えないような気がします。各大学に面倒を掛けますが、どんな授業なら、どんな方法なら受講しても良いと思う（考える）のかを学生にアンケートをしてみるのも必要かもしれません。（神戸国際大学）
- ・科目開放校とのやり取りに必要な担当者名簿について、担当者が変更となっても、連絡が取れるような体制にして欲しい。（部署共有メールを連絡先に指定するなど）（流通科学大学）
- ・何かやり取りの際の問題が生じた時に大学コンソーシアムひょうご神戸事務局の方も連携して対応していただきたい。（流通科学大学）

以上

《2026年度単位互換事業 科目一覧表》

No	大学名	開教科目名	分野	担当者	単位数	開講キャンパス	開講方法			開講形態	受入れ人数	開講日程(予定)	履修登録期間	履修可否結果の通知日	成績発表の時期	備考
							授業形態	履修上の留意事項	フレンド型のみ記載							
									授業方法							
1	大手前大学	英語の音声	語学	石野 尚	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講:7月30日
2	大手前大学	キャリア形成と社会	キャリア	三宅 麻未	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講:7月30日
3	大手前大学	地域社会学	社会学	伊藤 康貴	2	さくら夙川キャンパス	オンデマンド型	オンライン教材を見するための通信環境とPCは履修者が事前		通常	3名以内	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講:7月30日
4	大手前大学	イメージと物語	文学	大島 浩英	2	さくら夙川キャンパス	オンデマンド型	オンライン教材を見するための通信環境とPCは履修者が事前		通常	3名以内	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講:7月30日
5	大手前大学	ポピュラーカルチャー研究	社会学	石毛 弓	2	さくら夙川キャンパス	オンデマンド型	オンライン教材を見するための通信環境とPCは履修者が事前		通常	3名以内	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講:7月30日
6	1 大手前大学	国際社会を知る	社会学	坂本 真司	2	さくら夙川キャンパス	オンデマンド型	オンライン教材を見するための通信環境とPCは履修者が事前		通常	3名以内(神戸学院大学の学生については受入れ人数の制限はない)	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講:7月30日
7	大手前大学	観光の道しるべ	社会学	鈴木 朋美	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	9月21日～1月29日	3月26日～3月31日	4月7日	3月1日	特別開講:1月30日
8	大手前大学	考古学の扉	史学	森下 章司	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	9月21日～1月29日	3月26日～3月31日	4月7日	3月1日	特別開講:1月30日
9	大手前大学	日本近代の都市	史学	尾崎 耕司	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	9月21日～1月29日	3月26日～3月31日	4月7日	3月1日	特別開講:1月30日
10	大手前大学	出版メディア論	社会学	谷村 要	2	さくら夙川キャンパス	オンデマンド型	オンライン教材を見するための通信環境とPCは履修者が事前		通常	3名以内	9月21日～1月29日	3月26日～3月31日	4月7日	3月1日	特別開講:7月30日
11	2 大手前短期大学	地域貢献講座B	地域研究	神殿 織江	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内(神戸学院大学の学生については受入れ人数の制限はない)	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講および期末試験:7月30日～8月6日
12	大手前短期大学	IT概論A	情報学	佐々木 英洋	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講および期末試験:7月30日～8月6日
13	大手前短期大学	アパレル商品の知識	生活科学	島崎 千江子	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講および期末試験:7月30日～8月6日
14	大手前短期大学	民法(財産法)	法学	後藤 英一郎	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講および期末試験:7月30日～8月6日
15	大手前短期大学	民法(家法)	法学	後藤 英一郎	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講および期末試験:7月30日～8月6日
16	大手前短期大学	インテリア計画	建築学	藤本 幹也	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	4月13日～7月29日	3月26日～3月31日	4月7日	9月2日	特別開講および期末試験:7月30日～8月6日
17	大手前短期大学	IT概論B	情報学	佐々木 英洋	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	9月21日～1月29日	3月26日～3月31日	4月7日	3月1日	特別開講および期末試験:1月30日～2月8日
18	大手前短期大学	建築の歴史	建築学	藤本 幹也	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	9月21日～1月29日	3月26日～3月31日	4月7日	3月1日	特別開講および期末試験:1月30日～2月8日
19	大手前短期大学	マーケティング	経営学	福井 就	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	9月21日～1月29日	3月26日～3月31日	4月7日	3月1日	特別開講および期末試験:1月30日～2月8日
20	大手前短期大学	ビジネス実務実践	経営学	山岸 景子	2	さくら夙川キャンパス	全て対面	対面授業においても通信環境とPCが必要		通常	3名以内	9月21日～1月29日	3月26日～3月31日	4月7日	3月1日	特別開講および期末試験:1月30日～2月8日
21	関西国際大学	文化人類学	文化人類学	清水 拓野	2	神戸山手	全て対面			通常	5名程度	10月1日～2月1日の期間内	3月25日～4月7日	4月10日	2月下旬	
22	関西国際大学	日本事情(日本社会)	史学	伊藤 創	2	神戸山手	全て対面			通常	5名程度	10月1日～2月1日の期間内	3月25日～4月7日	4月10日	2月下旬	
23	関西国際大学	日本文化論	その他	上村 和美	2	神戸山手	全て対面			通常	5名程度	10月1日～2月1日の期間内	3月25日～4月7日	4月10日	2月下旬	文化
24	関西国際大学	国際地政学	政治学	宗田好史	2	神戸山手	全て対面			通常	5名程度	10月1日～2月1日の期間内	3月25日～4月7日	4月10日	2月下旬	
25	3 関西国際大学	ホテル産業論	経営学	宗田好史	2	神戸山手	全て対面			通常	5名程度	4月8日～7月29日の期間内	3月25日～4月7日	4月10日	8月下旬	
26	関西国際大学	観光施設デザイン論	建築学	宗田好史	2	神戸山手	全て対面			通常	5名程度	10月1日～2月1日の期間内	3月25日～4月7日	4月10日	2月下旬	
27	関西国際大学	フードビジネス論	経営学	宗田好史	2	神戸山手	全て対面			通常	5名程度	10月1日～2月1日の期間内	3月25日～4月7日	4月10日	2月下旬	
28	関西国際大学	教育制度論	教育学	吉田武大	2	尼崎	全て対面			通常	5名程度	10月1日～2月1日の期間内	3月25日～4月7日	4月10日	2月下旬	
29	関西国際大学	防災教育	防災	松尾和直	2	尼崎	全て対面			通常	5名程度	10月1日～2月1日の期間内	3月25日～4月7日	4月10日	2月下旬	
30	関西国際大学	マネジメント・サイエンス	経営学	北村正仁	2	尼崎	全て対面			通常	5名程度	10月1日～2月1日の期間内	3月25日～4月7日	4月10日	2月下旬	

No	大学名	開放科目名	分野	担当者	単位数	開講キャンパス	開講方法			開講形態	受入れ人数	開講日程(予定)	履修登録期間	履修可否結果の通知日	成績発表の時期	備考	
							授業形態	履修上の留意事項	ブレンド型のみ記載								
									授業方法								
31	関西学院大学	AI活用入門 1	情報学	(代)巴波 弘佳	2	—	オンデマンド型	ログイン時に顔認証を行うため、カメラ機能付きのPCが必要		通常	10名以内	4月3日(金)~7月17日(金)の期間内(予定)	3月19日(木)~4月2日(木)	履修申込受付後3日以内	8月12日		
32		AI活用入門 2	情報学	(代)巴波 弘佳	2	—	オンデマンド型	ログイン時に顔認証を行うため、カメラ機能付きのPCが必要		通常	10名以内	9月21日(月)~1月15日(金)の期間内(予定)	3月19日(木)~4月2日(木)	履修申込受付後3日以内	2月18日		
33	5	関西学院短期大学	子ども家庭支援の心理学	心理学	小山 顕	2	西宮聖和キャンパス	全て対面		通常	若干名	9月24日(木)~2月7日(土)の期間内(木曜日~4時限15:10~16:40)	8月24日(月)~8月28日(金)	9月4日(金)	2月24日(水)		
34	6	甲南大学	国際関係論(前)	国際	小西 幸男	2	岡本	全て対面		通常	若干名	4月6日~7月22日 毎週水曜4限	4月1日~4月13日	履修申込期間の3週間後を予定	9月上旬		
35		甲南大学	現代生活と最先端科学(前)	生活科学	高橋 俊太郎ほか	2	岡本	全て対面		通常	若干名	4月6日~7月22日 毎週水曜5限	4月1日~4月13日	履修申込期間の3週間後を予定	9月上旬		
36		甲南大学	食品・化粧品概論	生活科学	甲元 一也	2	岡本	全て対面		通常	若干名	4月6日~7月22日 毎週金曜2限	4月1日~4月13日	履修申込期間の3週間後を予定	9月上旬		
37		甲南大学	医療概論	その他	西方 敬人	2	岡本	全て対面		通常	若干名	4月6日~7月22日 毎週金曜2限	4月1日~4月13日	履修申込期間の3週間後を予定	9月上旬	医療	
38		甲南大学	世界の中の日本 I(前)	国際	小西 幸男	2	岡本	全て対面		通常	若干名	4月6日~7月22日 毎週水曜3限	4月1日~4月13日	履修申込期間の3週間後を予定	9月上旬		
39		甲南大学	入門マネジメント(前)	キャリア	西川 耕平	2	岡本	全て対面		通常	若干名	4月6日~7月22日 毎週月曜4限	4月1日~4月13日	履修申込期間の3週間後を予定	9月上旬		
40		甲南大学	環境生物学(前)	生物学	本多 大輔	2	岡本	全て対面		通常	若干名	4月6日~7月22日 毎週水曜1限	4月1日~4月13日	履修申込期間の3週間後を予定	9月上旬		
41		甲南大学	地域政策	地域研究	石川 路子ほか	2	岡本	全て対面		通常	若干名	4月6日~7月22日 毎週火曜2限	4月1日~4月13日	履修申込期間の3週間後を予定	9月上旬		
42		甲南大学	地域金融論	地域研究	南地 伸昭	4	岡本	全て対面		通常	若干名	4月6日~7月22日 毎週月曜3~4限	4月1日~4月13日	履修申込期間の3週間後を予定	9月上旬		
43		甲南大学	地域・観光マネジメント	地域研究	望月 徹	4	岡本	全て対面		通常	若干名	4月6日~7月22日 毎週水曜3~4限	4月1日~4月13日	履修申込期間の3週間後を予定	9月上旬		
44		甲南大学	国際社会における最先端科学(後)	生物学	遠藤 玉樹ほか	2	岡本	全て対面		通常	若干名	9月25日~1月19日 毎週火曜5限	9月17日~10月1日	履修申込期間の3週間後を予定	3月上旬	12月26日~1月5日 冬期休業	
45		甲南大学	世界の中の日本 II(後)	国際	小西 幸男	2	岡本	全て対面		通常	若干名	9月25日~1月19日 毎週火曜2限	9月17日~10月1日	履修申込期間の3週間後を予定	3月上旬	12月26日~1月5日 冬期休業	
46		甲南大学	実践マネジメント(後)	キャリア	西川 耕平	2	岡本	全て対面		通常	若干名	9月25日~1月19日 毎週月曜4限	9月17日~10月1日	履修申込期間の3週間後を予定	3月上旬	12月26日~1月5日 冬期休業	
47		甲南大学	物理学(後)	物理学	市田 正夫ほか	2	岡本	全て対面		通常	履修者多数の場合は、抽選	9月25日~1月19日 毎週火曜1限	9月17日~10月1日	履修申込期間の3週間後を予定	3月上旬	12月26日~1月5日 冬期休業	
48		甲南大学	物理化学基礎(後)	物理学	角屋 智史	2	岡本	全て対面		通常	若干名	9月25日~1月19日 毎週水曜1限	9月17日~10月1日	履修申込期間の3週間後を予定	3月上旬	12月26日~1月5日 冬期休業	
49		甲南大学	数学入門	数学	小山 直樹ほか	2	岡本	全て対面		通常	若干名	9月25日~1月19日 毎週火曜1限	9月17日~10月1日	履修申込期間の3週間後を予定	3月上旬	12月26日~1月5日 冬期休業	
50		甲南大学	政治学入門(C)(後)	政治学	三谷 宗一郎	2	岡本	全て対面		通常	若干名	9月25日~1月19日 毎週金曜1限	9月17日~10月1日	履修申込期間の3週間後を予定	3月上旬	12月26日~1月5日 冬期休業	
51		甲南大学	情報英語(2/3)(後)	語学	田中 雅博	2	岡本	全て対面		通常	若干名	9月25日~1月19日 毎週水曜2限	9月17日~10月1日	履修申込期間の3週間後を予定	3月上旬	12月26日~1月5日 冬期休業	
52		7	神戸大学	臨海実習 I	海洋	上井達也 大谷 亮 星野雅和	1	内海地域環境教育研究センター・マリンスایت	全て対面	履修学生は「学生教育研究災害被害保険」等の保険に必ず加入しておくこと、マリコンを持参すること。	集中	2名	令和9年3月後半(3日4日)	令和8年12月15日	履修申込受付後から1週間以内	3月下旬	マリンスایتに宿泊して実施する。経費・宿泊料および学生保険等必須
53			神戸大学	臨海実習 II	海洋	上井達也 大谷 亮 星野雅和	1	内海地域環境教育研究センター・マリンスایت	全て対面	履修学生は「学生教育研究災害被害保険」等の保険に必ず加入しておくこと、マリコンを持参すること。	集中	4名	令和8年8月中旬(3日4日)	令和8年6月30日	履修申込受付後から1週間以内	10月上旬	マリンスایتに宿泊して実施する。経費・宿泊料および学生保険等必須
54	神戸大学		農福と食卓をつなぐフィールド演習	農学	大山 憲二 他	1	農学研究附属食資源教育研究センター	全て対面	学生保険等必須	集中	15名程度	令和8年9月2日(水)~4日(金)	令和8年4月中	履修申込受付後から1週間以内	9月中旬	合宿形式 学生保険等必須	
55	神戸大学	データサイエンス基礎学	情報学	加藤田 大志朗	1	オンライン	オンデマンド型	*オンライン教材を見えるための遠慮欄 欄とは履修者が同意 *授業はオンデマンドだが、8回目の試験については、時間指定のオンライン型で実施	通常	上限を定めない	第4クォーター(12/2~2/9)の期間内 ※試験日等の詳細についてはシラバスを参照	3次募集(9月ごろ)まで	履修申込受付後から1週間以内	3月中旬			

No	大学名	開放科目名	分野	担当者	単位数	開講キャンパス	開講方法			開講形態	受入れ人数	開講日程(予定)	履修登録期間	履修可否結果の通知日	成績発表の時期	備考
							授業形態	履修上の留意事項	ブレンド型のみ記載							
									授業方法							
56	神戸学院大学	企業ファイナンス論Ⅰ	経済学	石賀 和義	2	ポータルキャンパス	全て対面	シラバスで要確認		通常	制限なし	4/9~7/23 毎週水曜2時間 11:15~12:45	4/1~4/9	4/14(火)予定	9/2(水)予定	5/7は月曜日科目授業日のため、水曜日科目は授業なし。
57	神戸学院大学	企業ファイナンス論Ⅱ	経済学	石賀 和義	2	ポータルキャンパス	全て対面	シラバスで要確認		通常	制限なし	9/17~1/7 毎週水曜2時間 11:15~12:45	9/1~9/10	9/15(火)予定	2/19(金)予定	12/24~1/5冬期休業
58	神戸学院大学	銀行論Ⅰ	経済学	石賀 和義	2	ポータルキャンパス	全て対面	シラバスで要確認		通常	制限なし	4/10~7/24 毎週金曜2時間 11:15~12:45	4/1~4/9	4/14(火)予定	9/2(水)予定	5/8は火曜日科目授業日のため、金曜日科目は授業なし。
59	神戸学院大学	銀行論Ⅱ	経済学	石賀 和義	2	ポータルキャンパス	全て対面	シラバスで要確認		通常	制限なし	9/18~1/15 毎週金曜2時間 11:15~12:45	9/1~9/10	9/15(火)予定	2/19(金)予定	11/6は火曜日科目授業日のため、金曜日科目は授業なし。12/24~1/5冬期休業
60	神戸学院大学	経営戦略論Ⅰ	経営学	田中 康介	2	ポータルキャンパス	全て対面	シラバスで要確認		通常	制限なし	4/14~7/21 毎週火曜4時間 15:30~17:00	4/1~4/9	4/14(火)予定	9/2(水)予定	5/8(金)に4回目の授業あり。
61	神戸学院大学	経営戦略論Ⅱ	経営学	田中 康介	2	ポータルキャンパス	全て対面	シラバスで要確認		通常	制限なし	9/15~1/19 毎週水曜4時間 15:30~17:00	9/1~9/10	9/15(火)予定	2/19(金)予定	10/31~11/3大雪祭、12/24~1/5冬期休業、1/12都立記念日振替休日、11/6(金)に7回目授業あり。
62	神戸学院大学	上級中国語ⅠB	語学	池田 磨左文	1	ポータルキャンパス	全て対面	中国語検定試験4級相当以上の中国語能力を有する		通常	制限なし	4/14~7/21 毎週火曜2時間 11:15~12:45	4/1~4/9	4/14(火)予定	9/2(水)予定	5/8(金)に4回目の授業あり。
63	神戸学院大学	上級中国語ⅠC	語学	池田 磨左文	1	有隣キャンパス	全て対面	中国語検定試験4級相当以上の中国語能力を有する		通常	制限なし	4/8~7/23 毎週水曜2時間 11:15~12:45	4/1~4/9	4/14(火)予定	9/2(水)予定	4/29祝日に授業あり。
64	神戸学院大学	上級中国語ⅠC	語学	池田 磨左文	1	ポータルキャンパス	全て対面	中国語検定試験4級相当以上の中国語能力を有する		通常	制限なし	4/9~7/23 毎週水曜2時間 11:15~12:45	4/1~4/9	4/14(火)予定	9/2(水)予定	5/7は月曜日科目授業日のため、水曜日科目は授業なし。
65	神戸学院大学	上級中国語ⅡB	語学	池田 磨左文	1	ポータルキャンパス	全て対面	中国語検定試験4級相当以上の中国語能力を有する		通常	制限なし	9/15~1/19 毎週火曜2時間 11:15~12:45	9/1~9/10	9/15(火)予定	2/19(金)予定	10/31~11/3大雪祭、12/24~1/5冬期休業、1/12都立記念日振替休日、11/6(金)に7回目授業あり。
66	神戸学院大学	上級中国語ⅡC	語学	池田 磨左文	1	有隣キャンパス	全て対面	中国語検定試験4級相当以上の中国語能力を有する		通常	制限なし	9/16~1/13 毎週水曜2時間 11:15~12:45	9/1~9/10	9/15(火)予定	2/19(金)予定	11/4は月曜日科目授業日のため、水曜日科目は授業なし。12/24~1/5冬期休業
67	神戸学院大学	上級中国語ⅡC	語学	池田 磨左文	1	ポータルキャンパス	全て対面	中国語検定試験4級相当以上の中国語能力を有する		通常	制限なし	9/17~1/7 毎週水曜2時間 11:15~12:45	9/1~9/10	9/15(火)予定	2/19(金)予定	12/24~1/5冬期休業
68	神戸学院大学	地域学入門A (日本史の中の神戸)	史学	鶴岡 昌男	2	ポータルキャンパス	全て対面	シラバスで要確認		通常	10名程度	4/14~7/21 毎週火曜1時間 11:15~12:45	4/1~4/9	4/14(火)予定	9/2(水)予定	5/8(金)4回目の授業あり
69	神戸学院大学	文章読解V	その他	岡村 裕美	2	ポータルキャンパス	全て対面	シラバスで要確認		通常	10名程度	9/16~1/13 毎週水曜1時間 9:30~11:00	9/1~9/10	9/15(火)予定	2/19(金)予定	11/4は月曜日科目授業日のため、水曜日科目は授業なし。12/24~1/5冬期休業
70	神戸学院大学	数的思考ⅡB (判断推理)	数学	中村 光宏	2	ポータルキャンパス	全て対面	シラバスで要確認		通常	10名程度	4/9~7/23 毎週水曜1時間 9:30~11:00	4/1~4/9	4/14(火)予定	9/2(水)予定	5/7は月曜日科目授業日のため、水曜日科目は授業なし。
71	神戸学院大学	数的思考ⅡA (数的推理②)	数学	中村 光宏	2	ポータルキャンパス	全て対面	シラバスで要確認		通常	10名程度	9/17~1/7 毎週水曜1時間 9:30~11:00	9/1~9/10	9/15(火)予定	2/19(金)予定	12/24~1/5冬期休業
72	神戸芸術工科大学	空間・情報グラフィックス入門②	芸術学	高 台 泳	2	本学	全て対面			通常	10名程度	9月21日~1月25日 後期、毎週月2時間	9月11日(金)~9月17日(木)	申込書受領から1週間以内	2月24日(水)	
73	神戸芸術工科大学	環境デザイン概論	建築学	長瀬 伸典、森岡 廣高、佐野 浩三、瀧能 徹、長野 真紀、朴 秀日、松 友洋、藤山 昌朗、高田 隼、山之内 誠、山本大介、橋本健史	2	本学	全て対面			通常	10名程度	4月10日~7月17日 前期、毎週金曜2時間	4月4日(土)~4月7日(火)	申込書受領から1週間以内	9月10日(木)	
74	神戸芸術工科大学	生産・工芸デザイン概論	芸術学	見明 暢、向井 昌幸、金箱 淳一、田原 章徳、蛭田 浩、世崎 綾野、今西 望、金沢 香恵、淡路谷 朋子、友定 聖康、森岡 希世子、田口 史樹、三島 一能	2	本学	全て対面			通常	5名程度	4月14日~7月28日 前期、毎週火曜1時間	4月4日(土)~4月7日(火)	申込書受領から1週間以内	9月10日(木)	
75	神戸芸術工科大学	イラストレーション論	芸術学	専門孝之、末房志野、久本直子	2	本学	全て対面			通常	10名程度	9月24日~1月14日 後期、毎週水曜1時間	9月11日(金)~9月17日(木)	申込書受領から1週間以内	2月24日(水)	
76	神戸芸術工科大学	まんがメディア文化史	芸術学	川中 利満	2	本学	全て対面			通常	10名程度	9月24日~1月14日 後期、毎週水曜3時間	9月11日(金)~9月17日(木)	申込書受領から1週間以内	2月24日(水)	履修制限:2年次以降

No	大学名	開放科目名	分野	担当者	単位数	開講キャンパス	開講方法			開講形態	受入れ人数	開講日程(予定)	履修登録期間	履修可否結果の通知日	成績発表の時期	備考
							授業形態	履修上の留意事項	ブレンド型のみ記載							
									授業方法							
77	神戸国際大学	社会保険論A	その他	居神 浩	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	4月6日~7月22日までの間	3月26日~3月30日	4/2	8月31日	補講日は7/23-24で設定。 定期試験を実施する場合は、7/27-31の間で実施。
78	神戸国際大学	労働経済論A	経済学	居神 浩	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	4月6日~7月22日までの間	3月26日~3月30日	4/2	8月31日	補講日は7/23-24で設定。 定期試験を実施する場合は、7/27-31の間で実施。
79	神戸国際大学	社会保険論B	社会学	居神 浩	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	9月24日~1月25日までの間	3月26日~3月30日 (9月18日)	4/2 (9/21)	3月1日	補講日は2/28-29で設定。 定期試験を実施する場合は、2/1-5の間で実施。
80	神戸国際大学	労働経済論B	経済学	居神 浩	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	9月24日~1月25日までの間	3月26日~3月30日 (9月18日)	4/2 (9/21)	3月1日	補講日は2/28-29で設定。 定期試験を実施する場合は、2/1-5の間で実施。
81	神戸国際大学	比較社会学	社会学	松本 かおり	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	4月6日~7月22日までの間	3月26日~3月30日	4/2	8月31日	補講日は7/23-24で設定。 定期試験を実施する場合は、7/27-31の間で実施。
82	神戸国際大学	国際社会学A	社会学	松本 かおり	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	4月6日~7月22日までの間	3月26日~3月30日	4/2	8月31日	補講日は7/23-24で設定。 定期試験を実施する場合は、7/27-31の間で実施。
83	神戸国際大学	国際社会学B	社会学	松本 かおり	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	9月24日~1月25日までの間	3月26日~3月30日 (9月18日)	4/2 (9/21)	3月1日	補講日は2/28-29で設定。 定期試験を実施する場合は、2/1-5の間で実施。
84	神戸国際大学	労働社会学	社会学	松本 かおり	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	9月24日~1月25日までの間	3月26日~3月30日 (9月18日)	4/2 (9/21)	3月1日	補講日は2/28-29で設定。 定期試験を実施する場合は、2/1-5の間で実施。
85	神戸国際大学	金融論A	経済学	筒井 義郎	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	4月6日~7月22日までの間	3月26日~3月30日	4/2	8月31日	補講日は7/23-24で設定。 定期試験を実施する場合は、7/27-31の間で実施。
86	神戸国際大学	金融論B	経済学	筒井 義郎	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	9月24日~1月25日までの間	3月26日~3月30日 (9月18日)	4/2 (9/21)	3月1日	補講日は2/28-29で設定。 定期試験を実施する場合は、2/1-5の間で実施。
87	神戸国際大学	観光レジャー社会学	その他	前田 武彦	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	4月6日~7月22日までの間	3月26日~3月30日	4/2	8月31日	補講日は7/23-24で設定。 定期試験を実施する場合は、7/27-31の間で実施。
88	神戸国際大学	エコソリズム論	その他	前田 武彦	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	4月6日~7月22日までの間	3月26日~3月30日	4/2	8月31日	補講日は7/23-24で設定。 定期試験を実施する場合は、7/27-31の間で実施。
89	神戸国際大学	ハリテージ・ツーリズム論	その他	遠藤 竜馬	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	4月6日~7月22日までの間	3月26日~3月30日	4/2	8月31日	補講日は7/23-24で設定。 定期試験を実施する場合は、7/27-31の間で実施。
90	神戸国際大学	スポーツ社会観光論	その他	遠藤 竜馬	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	4月6日~7月22日までの間	3月26日~3月30日	4/2	8月31日	補講日は2/28-29で設定。 定期試験を実施する場合は、2/1-5の間で実施。
91	神戸国際大学	観光政策・関係法	その他	遠藤 竜馬	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	9月24日~1月25日までの間	3月26日~3月30日 (9月18日)	4/2 (9/21)	3月1日	補講日は2/28-29で設定。 定期試験を実施する場合は、2/1-5の間で実施。
92	神戸国際大学	社会学	社会学	遠藤 竜馬	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	9月24日~1月25日までの間	3月26日~3月30日 (9月18日)	4/2 (9/21)	3月1日	補講日は2/28-29で設定。 定期試験を実施する場合は、2/1-5の間で実施。
93	神戸国際大学	ゲーム理論	経済学	三井 健太郎	2	本部 (六甲アイランド)	全て対面			通常	若干名	9月24日~1月25日までの間	3月26日~3月30日 (9月18日)	4/2 (9/21)	3月1日	補講日は2/28-29で設定。 定期試験を実施する場合は、2/1-5の間で実施。
94	神戸市外国語大学	英米文学・文化研究入門	文学	西川 健誠 教授他 (リレー講義)	2	本学	全て対面			通常	若干名	前期(4/9~8/5)	4/1~4/9	申込み書受領後3日後	9月上旬	
95	神戸市外国語大学	スポーツ文化論1	健康・スポーツ 科学	常行 泰子 准教授	2	本学	全て対面			通常	若干名	前期(4/9~8/5)	4/1~4/9	申込み書受領後3日後	9月上旬	
96	神戸市外国語大学	ヨーロッパ地域論入門	国際	並河 菜子 教授	2	本学	全て対面			通常	若干名	前期(4/9~8/5)	4/1~4/9	申込み書受領後3日後	9月上旬	
97	神戸市外国語大学	スポーツ文化論2	健康・スポーツ 科学	常行 泰子 准教授	2	本学	全て対面			通常	若干名	後期(9/25~2/9)	4/1~4/9	申込み書受領後3日後	2月下旬	
98	神戸市外国語大学	データサイエンス入門G	情報学	関 陽介 准教授	2	本学	全て対面			通常	若干名	後期(9/25~2/9)	4/1~4/9	申込み書受領後3日後	2月下旬	
99	神戸市外国語大学	ヨーロッパ地域論	国際	並河 菜子 教授	2	本学	全て対面			通常	若干名	後期(9/25~2/9)	4/1~4/9	申込み書受領後3日後	2月下旬	
100	神戸市外国語大学	比較政治1	政治学	木場 紗綾 准教授	2	本学	全て対面			通常	若干名	前期(4/9~8/5)	4/1~4/9	申込み書受領後3日後	9月上旬	
101	神戸市外国語大学	比較政治2	政治学	木場 紗綾 准教授	2	本学	全て対面			通常	若干名	後期(9/25~2/9)	4/1~4/9	申込み書受領後3日後	2月下旬	
102	神戸市外国語大学	社会共済演習	国際	松田 裕美 准教授	2	本学	全て対面			通常	若干名	前期(4/9~8/5)	4/1~4/9	申込み書受領後3日後	9月上旬	全体での人数制限あり、必ずシラバスで確認のこと。 授業は英語で行われます。

No	大学名	開放科目名	分野	担当者	単位数	開講キャンパス	開講方法			開講形態	受入れ人数	開講日程(予定)	履修登録期間	履修可否結果の通知日	成績発表の時期	備考
							授業形態	履修上の留意事項	ブレンド型のみ記載							
									授業方法							
103	神戸市看護大学	公衆衛生学	健康・スポーツ科学	神谷 訓康	1	本学	全て対面			通常	10名以内	4月～5月・水曜3限(全7回)	4月初旬	4月中旬	9月初旬	
104	神戸市看護大学	座学	健康・スポーツ科学	神谷 訓康	1	本学	全て対面			通常	10名以内	4月～5月・水曜3限(全7回)	4月初旬	4月中旬	9月初旬	
105	神戸市看護大学	保健統計学	健康・スポーツ科学	神谷 訓康	1	本学	全て対面			通常	10名以内	6月～7月・木曜3限(全7回)	4月初旬	4月中旬	9月初旬	
106	神戸市看護大学	老年健康生活支援論	看護学	坪井 桂子	1	本学	全て対面			通常	5名以内	4月～7月・水曜3限(全14回)	4月初旬	4月中旬	9月初旬	
107	神戸市看護大学	生活と環境	生活科学	神谷 訓康	1	本学	全て対面			通常	5名以内	12月～1月・金曜4限(全7回)	9月中旬	9月末	3月初旬	
108	神戸市看護大学	在宅看護論Ⅰ	看護学	丸尾 智実	1	本学	全て対面			通常	5名以内	10月～11月・月曜2限(全7回)	9月中旬	9月末	3月初旬	
109	神戸市看護大学	生と死のケア論	看護学	坪井 桂子	1	本学	全て対面			通常	5名以内	10月～12月・水曜3限(全7回)	9月中旬	9月末	3月初旬	
110	神戸松蔭大学	韓国語コミュニケーションA	語学	金 智英	1	本学	全て対面	韓国語中レベルに該当する人		通常	3名以内	4月13日～8月5日 毎週水曜3限(13:10～14:40)	3月25日～4月4日	4月中旬	9月上旬	
111	神戸松蔭大学	韓国語コミュニケーションB	語学	金 智英	1	本学	全て対面	韓国語中レベルに該当する人		通常	3名以内	9月26日～2027年2月8日 毎週水曜3限(13:10～14:40)	3月25日～4月4日	4月中旬	2027年2月下旬	
112	神戸松蔭大学	演劇とパフォーマンスの歴史	芸術学	折井 智英	2	本学	オンライン型			通常	3名以内	4月13日～8月5日 毎週月曜2限(10:40～12:10)	3月25日～4月4日	4月中旬	9月上旬	女性のみ
113	神戸松蔭大学	演劇と現代社会	芸術学	折井 智英	2	本学	オンライン型			通常	3名以内	9月26日～2027年2月8日 毎週月曜2限(10:40～12:10)	3月25日～4月4日	4月中旬	2027年2月下旬	女性のみ
114	神戸松蔭大学	対人コミュニケーション論	心理学	狩田 昌二	2	本学	全て対面	全ての授業でPCを持参してください		通常	3名以内	9月26日～2027年2月8日 毎週金曜4限(14:50～16:20)	3月25日～4月4日	4月中旬	2027年2月下旬	
115	神戸松蔭大学	神戸論	地域研究	江 弘毅	2	本学	全て対面	全ての授業でPCを持参してください		通常	3名以内	4月13日～8月5日 毎週月曜2限(10:40～12:10)	3月25日～4月4日	4月中旬	9月上旬	
116	神戸松蔭大学	神戸の食と文化	地域研究	江 弘毅	2	本学	全て対面	全ての授業でPCを持参してください		通常	3名以内	4月13日～8月5日 毎週水曜2限(10:40～12:10)	3月25日～4月4日	4月中旬	9月上旬	女性のみ
117	神戸松蔭大学	インテリア史	建築学	鈴木 亮太	2	本学	オンライン型	PCを持参する授業があります(シラバス参照)		通常	3名以内	4月13日～8月5日 毎週月曜1限(9:00～10:30)	3月25日～4月4日	4月中旬	9月上旬	
118	神戸女子大学	女性Ⅰ	社会学	大淵 裕美	2		オンライン型	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	4/13(月)～7/13(月)の毎週月曜日 (5/4を除く)	4/1～4/3 15:00	4/7まで(予定)	9/1(火)	女性のみ
119	神戸女子大学	女性Ⅱ	社会学	吉川 豊	2		オンライン型	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	10/1(木)～1/7(木)の毎週木曜日 (12/24、31を除く)	9/1～9/4 13:30	9/18まで(予定)	2/10(水)	女性のみ
120	神戸女子大学	女性Ⅳ	社会学	大淵 裕美	2		オンライン型	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	9/28(月)～1/4(月)の毎週月曜日 (11/23、12/28を除く)	9/1～9/4 13:30	9/18まで(予定)	2/10(水)	女性のみ
121	神戸女子大学	心理学Ⅰ	心理学	佐伯 恵里奈	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	4/13(月)～7/13(月)の毎週月曜日 (5/4を除く)	4/1～4/3 15:00	4/7まで(予定)	9/1(火)	女性のみ
122	神戸女子大学	心とからだの健康	健康・スポーツ科学	木村 大輔	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	9/28(月)～1/4(月)の毎週月曜日 (11/23、12/28を除く)	9/1～9/4 13:30	9/18まで(予定)	2/10(水)	女性のみ
123	神戸女子大学	現代社会Ⅱ	社会学	小沢 康英	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	4/10(金)～7/10(金)の毎週月曜日 (5/1を除く)	4/1～4/3 15:00	4/7まで(予定)	9/1(火)	女性のみ
124	神戸女子大学	自然と環境Ⅰ	物理学	稲垣 善茂	2		オンデマンド型	授業内容の詳細はシラバスを参照		集中	若干名	9/28(月)～1/8(金) (左記期間に授業動画を5度の視聴締切期間に分けて提示)	9/1～9/4 13:30	9/18まで(予定)	2/10(水)	女性のみ
125	神戸女子大学	自然と環境Ⅱ	地球科学	村田 恵子	2		オンデマンド型	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	4/13(月)～7/13(月)の毎週月曜日 (5/4を除く)	4/1～4/3 15:00	4/7まで(予定)	9/1(火)	女性のみ
126	神戸女子大学	自然と環境Ⅲ	化学	稲垣 善茂	2	須磨キャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	9/29(火)～1/5(火)の毎週火曜日 (11/3、12/29を除く)	9/1～9/4 13:30	9/18まで(予定)	2/10(水)	女性のみ
127	神戸女子大学	自然と環境Ⅳ	生物学	稲垣 善茂	2	須磨キャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	4/10(金)～7/10(金)の毎週月曜日 (5/1を除く)	4/1～4/3 15:00	4/7まで(予定)	9/1(火)	女性のみ
128	神戸女子大学	衣・食・住Ⅰ	生活科学	松本 衣代	2		オンライン型	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	4/10(金)～7/10(金)の毎週月曜日 (5/1を除く)	4/1～4/3 15:00	4/7まで(予定)	9/1(火)	女性のみ

No	大学名	開放科目名	分野	担当者	単位数	開講キャンパス	開講方法			開講形態	受入れ人数	開講日程(予定)	履修登録期間	履修可否結果の通知日	成績発表の時期	備考
							授業形態	履修上の留意事項	ブレンド型のみ記載							
									授業方法							
129	神戸女子短期大学	教育学	教育学	平野 直美 安田 剛子	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	9/28(月)~1/4(月)の毎週月曜日 (11/23,12/28を除く)	9/1~9/4 13:30	9/18まで (予定)	2/10(水)	女子のみ
130	神戸女子短期大学	衣食生活の知識	生活科学	古田 貴美子 本保 弘子	1	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	9/30(水)~1/6(水)の毎週水曜日 (11/11,12/30を除く)	9/1~9/4 13:30	9/18まで (予定)	2/10(水)	女子のみ
131	神戸女子短期大学	食事学	生活科学	竹内 美貴	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	4/13(月)~7/13(月)の毎週月曜日 (5/4を除く)	4/1~4/3 15:00	4/7まで (予定)	9/1(火)	女子のみ
132	神戸女子短期大学	食品科学	生活科学	平田 庸子 中村 智英子	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	9/25(金)~1/8(金)の毎週金曜日 (11/13,12/25,1/1を除く)	9/1~9/4 13:30	9/18まで (予定)	2/10(水)	女子のみ
133	神戸女子短期大学	異文化コミュニケーション	国際	桂山 康司	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	4/14(火)~7/14(火)の毎週火曜日 (5/5を除く)	4/1~4/3 15:00	4/7まで (予定)	9/1(火)	女子のみ
134	神戸女子短期大学	造形美術	芸術学	尼子 実沙	1	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	4/9(水)~7/9(水)の毎週水曜日 (4/30を除く)	4/1~4/3 15:00	4/7まで (予定)	9/1(火)	女子のみ
135	神戸女子短期大学	芸術鑑賞	芸術学	川村 高弘	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	9/30(水)~1/6(水)の毎週水曜日 (11/11,12/30を除く)	9/1~9/4 13:30	9/18まで (予定)	2/10(水)	女子のみ
136	神戸女子短期大学	音楽鑑賞	芸術学	小松原 祥子	1	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	4/8(水)~7/15(水)の毎週水曜日 (4/29,5/6を除く)	4/1~4/3 15:00	4/7まで (予定)	9/1(火)	女子のみ
137	神戸女子短期大学	言葉と文学	文学	長田 あかね	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	10/1(木)~1/7(木)の毎週木曜日 (12/24,31を除く)	9/1~9/4 13:30	9/18まで (予定)	2/10(水)	女子のみ
138	神戸女子短期大学	日本の伝統文化	文化	辻田 美和	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	前期:4/13(月)~7/13(月)の毎週月曜日 (5/4を除く) 後期:10/1(火)~1/7(火)の毎週火曜日 (12/24,31を除く)	前期:4/1~4/3 15:00 後期:9/1~9/4 13:30	前期:4/7まで 後期:9/18まで (予定)	前期:9/1(火) 後期:2/10(水)	女子のみ
139	神戸女子短期大学	神戸学	地域	宮本 晃郎 山内 有香子	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	4/8(水)~7/15(水)の毎週水曜日 (4/29,5/6を除く)	4/1~4/3 15:00	4/7まで (予定)	9/1(火)	女子のみ
140	神戸女子短期大学	日本の生活文化	生活科学	細見 和子	2	PIキャンパス	全て対面	授業内容の詳細はシラバスを参照		通常	若干名	9/28(月)~1/4(月)の毎週月曜日 (11/23,12/28を除く)	9/1~9/4 13:30	9/18まで (予定)	2/10(水)	女子のみ
141	神戸親和大学	日本文化史	文学	大村 誠一郎	2	鈴蘭台	全て対面			通常	制限なし	9/28~2/5	9/1~9/30	履修申込書受付から7日後	2月後半	
142	神戸親和大学	スポーツ運動学	健康・スポーツ科学	久永 将太	2	鈴蘭台	全て対面			通常	制限なし	4/6~8/7	3/15~3/30	履修申込書受付から7日後	9月上旬	
143	神戸親和大学	発達障害児教育Ⅰ	教育学	瀬戸山 悠 高畑 英樹	2	鈴蘭台	全て対面			通常	制限なし	4/6~8/7	3/15~3/30	履修申込書受付から7日後	9月上旬	
144	神戸親和大学	異文化コミュニケーション論	教育学	新藤 照夫	2	鈴蘭台	全て対面			通常	制限なし	4/6~8/7	3/15~3/30	履修申込書受付から7日後	9月上旬	
145	神戸親和大学	自然環境と心理	心理学	木下 藤樹	2	鈴蘭台	全て対面			集中	制限なし	8/26~8/28	3/15~3/30	履修申込書受付から7日後	9月上旬	
146	神戸親和大学	子どもから見た世界	心理学	大島 剛	2	鈴蘭台	全て対面			通常	制限なし	9/28~2/5	9/1~9/30	履修申込書受付から7日後	2月後半	
147	神戸親和大学	経済心理学	心理学	辻川 典文	2	鈴蘭台	全て対面			通常	制限なし	4/6~8/7	3/15~3/30	履修申込書受付から7日後	9月上旬	
148	神戸親和大学	英語プレゼンテーション	語学	桂 敦子	2	鈴蘭台	全て対面			通常	制限なし	4/6~8/7	3/15~3/30	履修申込書受付から7日後	9月上旬	
149	神戸親和大学	情報とコミュニケーション	情報学	河野 泉	2	鈴蘭台	ブレンド型			通常	制限なし	4/6~8/7	3/15~3/30	履修申込書受付から7日後	9月上旬	
150	神戸親和大学	子どもと絵本	教育学	高橋 一夫	2	鈴蘭台	全て対面			通常	制限なし	9/28~2/5	9/1~9/30	履修申込書受付から7日後	2月後半	
151	17 神戸常盤大学	国際保健医療活動Ⅱ	国際	鈴木 高史	1	本学及びアメリカあるいはオーストラリア等	全て対面	別紙募集要項を参照のこと		集中	若干名	2026年5月1日~9月30日の期間内	3/26~3/30	4/15	10月下旬予定	
152	宝塚医療大学	宗教学	その他	岡崎 秀麿	2	尼崎キャンパス	全て対面			通常	5名	4月13日(月)~8月30日(火)の期間内	4月1日~4月10日	履修申込書受付から3日後	9月14日(月)	宗教学
153	宝塚医療大学	観光メディア論	経済学	山口 一弥	2	尼崎キャンパス	全て対面	フィールドワーク型の授業で自撮り用の観光施設までの交通費がかかります。	フィールドワーク型の授業です。最後に授業でプレゼンをしていただきます。	通常	10名	4月13日(月)~8月30日(火)の期間内	4月1日~4月10日	履修申込書受付から3日後	9月14日(月)	
154	18 宝塚医療大学	伝統医療論	健康・スポーツ科学	足立 賢二	2	尼崎キャンパス	全て対面			通常	5名	4月13日(月)~8月30日(火)の期間内	4月1日~4月10日	履修申込書受付から3日後	9月14日(月)	
155	宝塚医療大学	ウェルネスツーリズム論	経済学	山口 一弥	2	尼崎キャンパス	全て対面	ウェルネスツーリズムのビジネスを美術館に型で作成・プレゼンします。PC持参をお願いします。	実務家のゲストをお呼びするPBL型の授業です。	通常	10名	9月23日(水)~11月13日(金)の期間	4月1日~4月10日	履修申込書受付から3日後	2027年2月5日(金)	観光学
156	宝塚医療大学	国際経済学入門	経済学	小川 竜明	2	尼崎キャンパス	全て対面			通常	最大30名程度	9月23日(水)~2027年1月22日(金)の期間内	4月1日~4月10日	履修申込書受付から3日後	2027年2月5日(金)	

No	大学名	開放科目名	分野	担当者	単位数	開講キャンパス	開講方法			開講形態	受入れ人数	開講日程(予定)	履修登録期間	履修可否結果の通知日	成績発表の時期	備考
							授業形態	履修上の留意事項	ブレンド型のみ記載							
									授業方法							
157	兵庫県立大学	保険論	経営学	田中 隆	2	神戸商科 キャンパス	全て対面			通常	若干名	4/13~8/10 月曜4限	3/19~4/3	履修申込書受付から3日後	9月中旬	
158	兵庫県立大学	健康・スポーツマネジメント論	健康・スポーツ 科学	松村 浩貴	2	神戸商科 キャンパス	全て対面			通常	若干名	4/9~8/6 木曜5限	3/19~4/3	履修申込書受付から3日後	9月中旬	
159	兵庫県立大学	まちづくりと防災復興	防災	澤田 雅浩	2	神戸防災 キャンパス	全て対面			通常	若干名	4/11~5/30 土曜1・2限	3/19~4/3	履修申込書受付から3日後	8月下旬	
160	兵庫県立大学	災害リスクマネジメント	防災	紅谷 昇平	2	神戸防災 キャンパス	全て対面			通常	若干名	4/11~5/30 土曜1・2限	3/19~4/3	履修申込書受付から3日後	8月下旬	
161	兵庫県立大学	自然災害と観光復興	防災	馬場 美智子	2	神戸防災 キャンパス	全て対面			通常	若干名	5/30~7/18 土曜1・2限	3/19~4/3	履修申込書受付から3日後	8月下旬	
162	兵庫県立大学	気象・気候変動と災害	防災	谷口 博	2	神戸防災 キャンパス	全て対面			通常	若干名	5/30~7/18 土曜1・2限	3/19~4/3	履修申込書受付から3日後	8月下旬	
163	兵庫県立大学	防災実践講座	防災	浦川 豪	2	神戸防災 キャンパス	全て対面			集中	若干名	8/25~8/27 3日間	3/19~4/3	履修申込書受付から3日後	9月中旬	
164	兵庫県立大学	災害と人と健康	防災	松川 杏寧	2	神戸防災 キャンパス	全て対面			通常	若干名	10/3~11/28 土曜1・2限	3/19~4/3	履修申込書受付から3日後	2月下旬	
165	兵庫県立大学	防災教育とリスクコミュニケーション	防災	阪本 真由美	2	神戸防災 キャンパス	全て対面			通常	若干名	10/3~11/28 土曜1・2限	3/19~4/3	履修申込書受付から3日後	2月下旬	
166	兵庫県立大学	地震津波と防災・減災	防災	平井 敬	2	神戸防災 キャンパス	全て対面			通常	若干名	11/28~1/30 土曜1・2限	3/19~4/3	履修申込書受付から3日後	2月下旬	
167	流通科学大学	投資戦略論	経営学	小笠原 宏	2	流通科学大学	全て対面			通常	特になし	前期:4月13日(月)~7月23日(木)	4/3(金)	4/7	8月17日	月3限
168	流通科学大学	都市交通計画	経済学	長谷川 哲郎	2	流通科学大学	全て対面			通常	特になし	前期:4月14日(火)~7月24日(金)	4/3(金)	4/7	8月17日	火2限
169	流通科学大学	キャリア実践論	キャリア	前川 明	2	流通科学大学	全て対面	3年生のみ		通常	特になし	前期:4月9日(木)~7月16日(木)	4/3(金)	4/7	8月17日	木3限
170	流通科学大学	基礎知識(地理)	人文地理学	養 洋二	2	流通科学大学	全て対面			通常	特になし	後期:9月29日(火)~1月12日(火)	4/3(金)	4/7	2月5日	火1限
171	流通科学大学	都市・地域計画	経済学	長谷川 哲郎	2	流通科学大学	全て対面			通常	特になし	後期:9月29日(火)~1月12日(火)	4/3(金)	4/7	2月5日	火3限

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
2025年度 第3回 教育連携委員会
書面審議結果

日時：2025年10月28日(火) 持ち回り開催

回答期限：2025年11月4日(火) 正午

委員校：神戸大学(委員長校)、大手前大学(副委員長校)

大手前短期大学、関西国際大学、関西福祉大学、関西学院大学、関西学院短期大学、甲南大学、神戸医療未来大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸芸術工科大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸松蔭大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学(計22校)

I. 協議事項

- 2026年度 大学コンソーシアムひょうご神戸単位互換事業ポスターデザインコンペ
応募作品審査について (資料1)

●協議結果

- 評価票の集計結果から、最優秀賞を応募作品②、優秀賞を応募作品①に選定したこと、併せて、次年度の単位互換事業ポスターデザインを応募作品②に決定した。

各校別評価票

応募作品	神戸大学	大手前大学	大手前短期大学	関西国際大学	関西福祉大学	関西学院大学	関西学院短期大学	甲南大学
①	58	63	63	79	73	91	91	98
②	56	72	72	73	72	85	85	97
応募作品	神戸医療未来大学	神戸海星女子学院大学	神戸学院大学	神戸芸術工科大学	神戸国際大学	神戸市看護大学	神戸松蔭大学	神戸親和大学
①	86	62	52	77	87	86	90	100
②	80	70	70	76	84	96	77	99
応募作品	神戸常盤大学	園田学園大学	兵庫大学	兵庫大学短期大学部	兵庫県立大学	流通科学大学	評価平均点	
①	63	90	82	82	89	86	79.5	
②	80	84	82	82	82	87	80.0	

2. 主な講評の内容

【両作品】

- ・ともに必要な情報は書かれているため、最低条件はクリアしているが、それぞれ不足している点があるのも確かである。(大手前大学・大手前短期大学)
- ・もう少し完成度を上げることができなかったのか、という気がした。(神戸学院大学)
- ・お互いが対照的な作品であり、どちらも素晴らしい作品である。(園田学園大学)

- ・「単位互換事業」の趣旨である“大学の枠を越えた学びの広がり”を明快に表現しており、キャッチコピー「可能性をつなぐ」「新たな知識・仲間との出会い」に呼応する構成となっている。全体として親しみやすく、学生の関心を引きやすい仕上がりである。(兵庫大学)

【作品①】

- ・ポスター全体のデザインはよいが、猫の影絵が歩みを進めているイラストが単位互換事業を象徴するものとして適当か、という点に問題がある。(大手前大学・大手前短期大学)
- ・デザインのシンプルさ、わかりやすさ、読み手を引きつけるという観点から①の方がよい。
(関西国際大学)
- ・キャッチコピーが伝わりやすく、親しみやすいデザインであり、募集期間など情報がわかりやすく配置されている。(甲南大学)
- ・字の大きさとフォント、行間が秀逸で、必要な情報を「読んでみようかな」と思わせるやさしさを感じる。(神戸医療未来大学)
- ・黄色地に白抜きの文字配色は遠目ではやや不明瞭ですが文字のデザインや配置は優れている。
(神戸芸術工科大学)
- ・猫のイラストが、一步一步前に進んでいく様子をイメージできるデザインになっており、フォントや線も丸みがあり、やさしい印象のポスターだと思う。その中で募集期間の文字を大きくすることで、必要な情報を得られるレイアウトだと感じた。(神戸松蔭大学)
- ・非常に親しみのあるデザインやキャラクターを使い、タイトルやキャッチコピーが明確にかつバランス良く仕上がっており、誰に対しても視覚的に見やすい作品となっている。
(園田学園大学)
- ・親しみやすい。キャッチコピーと猫のデザインのバランスが良い。タイトルを大きくするともっとよくなると思う。情報がわかりやすく配置されており、情報の視認性が高い。(兵庫大学)
- ・かわいらしさを感じ、特に女子学生にうける作品だと感じた。

【作品②】

- ・球体(果実?)が並び、その上に人物が描かれているが、球体が「知」を象徴するものと考えれば、互換単位事業を通じてさまざまな「知」に触れることを表現したイラストとして評価できる。ただ、フォントの種類やサイズを選択、文字の配置によって一部の情報が見にくい点、「親しみやすく、大学生の関心を引くデザイン」として適当か、という点が課題として挙げられる。(大手前大学・大手前短期大学)
- ・独創性があり、若者・大学生にアピールできるデザインである。(甲南大学)
- ・イラストにインパクトがある。(神戸医療未来大学)
- ・字の配置や形がやや短絡的だが、配色がはっきりしていて見やすい。(神戸芸術工科大学)
- ・独創的で、考えを重ねて積み上げていくイメージが伝わり、独創的なデザインだと思う。ただ、文字のフォントがデザインとして変えているので、少し読みにくい。(神戸松蔭大学)
- ・作者の意図するところかもしれないが、タイトルは目に飛び込んでくるがキャッチコピーが端に散らばっているため、探して読みに行かないと目に入りにくい。(園田学園大学)
- ・「自ら学び続ける」イメージがよく表現されている。遠くからでもよく目立つ、独創性が高いと感じた。芸術性が高く魅力的ではあるが、ポスターとしては少し硬いと感じた。(兵庫大学)
- ・テーマ②の項目が応募作品①よりもより明確に反映できていると感じた。(流通科学大学)